

2025年度 奨学金募集について(日本学生支援機構以外の団体等)

※出願希望の学生は、提出期限に間に合うよう、早めに学生支援センターへ来室し、書類を受け取ること。(申請書請求先の記載がある場合は各自で請求)

※推薦書が必要な場合は作成依頼先へ各自依頼すること。特に、直接申請の奨学生で依頼先が学生支援センターとなっている場合は、依頼〆切日に注意すること。
また、依頼先が出身高校や指導教員の場合は、期限に余裕を持って依頼すること。

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
188	募集 (～R7.12.26)	一般財団法人 長嶺財団 「沖縄に縁のある 学生への奨学生」	3万円(年額36万円)	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)出願時点で、沖縄県に縁のあること(以下のいずれかに該当する者) ・本人が沖縄県内に住民票がある者 ・保護者(※血縁関係の有無を問わない)のいずれかが沖縄県内に住民票を有する者 (2)日本国籍を有し、国内の専門学校、大学または大学院(以下、学校という)に在籍している者 (3)学業に意欲があり、かつ経済的な理由により修学の継続が困難な状況にある者 (4)将来社会的に有益な活動を目指す者 (5)学業成績が優秀であること(下記のいずれかに該当すること) ・在校生の場合、専門学校、大学または大学院入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること ・1年生で、在籍校における成績証明書の発行ができない場合は、高等学校等における評定平均が3.5以上であること ・高等学校卒業程度認定試験の合格者であること (6)すべての給付期間(令和8(2026)年1月～12月)に在籍していること(学部生・大学院生ともに、給付期間中に卒業予定の最終学年の方は対象外となります。) 詳細は下記のHPをご参照ください。 https://nagaminezaidan.org/requirements/	直接申請	-	R7.12.26【必着】	R7.12.26【必着】	
187	募集 (～R8.1.5)	株式会社タウ 「タウ・スカラシップ」	1名当たり150万～200万円(目安)	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)満25歳未満であること (2)スポーツ、芸術、学問、医療、介護などの分野で秀でた実績や能力を有すること (3)応募時点で日本在住の方 (4)経済的理由により活動が制限され社会的サポートを必要とする方	直接申請	-	R8.1.5	R8.1.5	
186	募集 (R8.3.1 ～4.15)	公益財団法人 センコーみらい財団	5万円 入学一時金:40万円	給付	高等教育の 修学支援新 制度以外の 他制度は 原則不可	以下の(1)～(3)に該当すること (1)文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」の対象者であること (2)2026年4月入学予定の新1年生であること (3)4年制の学部・学科であること(6年制の学部・学科は除く) ※自宅外生のみ 詳細は下記HPをご参照ください。	直接申請	-	R8.4.15		
185	詳細はHPを 確認すること	医療・福祉人材確保事業 補助金	(1)人材確保対策補助金:修学に要した期間×最大3万円 (2)奨学生返還支援補助金:返還している奨学生の額 (3)就職準備支援補助金:最大20万円(1回限り) ※(1)と(2)は同時に利用できませんが、(3)は条件を満たせば(1)(2)と併用可能です。	給付 (返還 助成)	-	詳細は下記HPを確認してください。 https://www.shinhidaka-hokkaido.jp/hotnews/detail/00008782.html	直接申請	-	新ひだか町保健 福祉センター内 健康推進課へ直 接問い合わせ		
184	募集 (～R8.2.13)	ひなた創生のための 奨学生返還支援事業	大学院・6年制大学:150万円(上限) 4年制大学:100万円(上限) ※就職後、一定期間経過時に支給 (1・3・5年)	給付 (返還 助成)	-	以下の(1)～(3)に該当すること (1)支援企業(※)に正規雇用により就職する以下a、bのいずれかを満たす大学等の在学生または既卒者。 a.令和8年度当初に就職する予定のある者 b.令和7年度中(令和7年5月～令和8年2月)に就職する者 ※支援企業:県があらかじめ認定した企業等。 a・bで異なるためHPを確認してください。 (2)就職してから5年が経過する日までの就業地域が宮崎県内であること (3)大学等に在学中に次のいずれかの奨学生の貸与を受け、返還予定の者	直接申請	-	R8.2.13 【必着】 Webまたは郵送		

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
183	終了	一般財団法人 先端教育振興機構	年額:48万円	給付	可	以下の(1)～(6)の全てに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)専門職大学院に進学した新1年生であること (3)2年生以上の課程に学ぶ者であること (4)応募締め切り日時点で年齢35才以下であること (5)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.aepi.jp/	直接申請	指導教員	R7.11.30 【必着】		
182	終了	一般財団法人 木下勇記念財団	年額:48万円	給付	可	以下の(1)～(5)の全てに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)九州地方に所在する大学に在籍する学部3年生であること (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県) (3)応募締切日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること 詳細は下記HPを確認してください。 https://kinoshitaisamukinenzaidan.org/scholarship/	直接申請	指導教員	R7.11.30 【必着】		
181	詳細はHPを 確認すること	佐賀県 奨学金返還支援事業	-	給付	返還助成	詳細は下記HPを確認してください。 https://ss.saga-job.jp/scholarship/	直接申請	-	佐賀県産業労働 部産業人材課へ 直接問い合わせ		
180	募集 (~R8.3.13)	公益財団法人 東京しごと財団 (中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業)	年額:10・24・50万円	給付	返還助成	1.次のアからウまでのいづれかに該当し、登録企業に正規雇用労働者の技術者として就職を希望している者 (ア)大学、大学院を令和8年3月31日までに卒業または修了予定の者 (イ)登録申込日時点で大学等を卒業または修了しており、かつ満35歳未満の者 (ウ)登録申込日時点で大学等を卒業または修了後3年以内の者 2.次のアまたはイのいづれかの奨学金を借り入れていること (ア)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金 (イ)代理返還制度を実施している公的機関実施の貸与型奨学金で東京しごと財団理事長が認めるもの 3.他の制度による奨学金の返還免除等を受けていない者	直接申請	-	R8.3.13 【17時必着】		
179	詳細はHPを 確認すること	公益財団法人 長崎県児童救済基金	学資金:年額40万8千円 就職支援金:10万円	給付	-	詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/kosodateshien-shoshikataisaku/kosodateshien/kyusaihikin/	直接申請	-	財団へ直接問い合わせ		
178	終了	一般財団法人 田中考典記念教育財団	2年間:年額48万円	給付	可	以下の(1)～(5)の全てに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工系学部とは以下学部を指す。 ・理工学部、理学部、工学部ならびにこれらに類するもの (例:情報理工学部、創造工学部、理工学群、応用理工学類 応用物理主専攻) 詳細は下記HPを確認してください。 Https://tanakatakanori-zaidan.org	学生支援センター	指導教員	R7.10.15	R7.10.31 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
177	終了	一般財団法人 KUROKI FOUNDATION	学部3.4年:4万円	給付	可	以下の(1)～(6)の全てに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)両親または片親がいない世帯に属していること (3)国内の大学に在学する学部3年生であること (4)応募締め切り日時点で25歳以下であること (5)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6)修学状況及び生活状況について適時報告出来ること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kuroki-foundation.org/	直接申請	—	R7.9.30 【必着】	R7.9.30 【必着】	
176	終了	一般財団法人 種とまと財団	学部・大学院:8万円	給付	公的奨学金 (国・地方自治体・日本学生支援機構等)との併給 は可	(1)日本国籍を有し、理工系の大学の学部3年生として在学し4年生へ進学が見込まれること、または4年生として在学し学内の修士課程への進学が決定していること (2)経済的な理由により学費の支弁が困難であること。(但し、応募者が多数の場合は、震災等の大規模自然災害被災者等を優先することがある。) (3)学業優秀、健康、品行方正であること (4)当財団の奨学金受給において、原則として、企業等の民間が支給する奨学金(給付・貸与)を受給しないこと ※学内選考あり(2名)	学生支援センター	指導教員	R7.9.10	R7.10.24	
175	終了	公益財団法人 NSKナカニシ財団	学部4年:6万円	給付	可	【学部4年生採用】 (1)日本に所在する大学の歯学部歯学科(歯科医師養成課程)に在籍する大学3年生(2026年4月に進級見込みであること) (2)日本国籍を有すること (3)累積GPAが2.8以上かつ学年順位が上位50%以内の者であること (4)家計の収入金額が別表に定める金額以下であること (5)2026年3月日に開催予定の奨学金授与式に参加できる者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.nakanishi-zaidan.or.jp/ ※学内選考あり(2名)	学生支援センター	指導教員	R7.9.12	R7.10.31【必着】	
174	終了	一般財団法人日本知財人 材育成財団 (正林真之記念奨学金)	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3)応募締め切り日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻) ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://chizai.org/	直接申請	—	R7.8.31【必着】	R7.8.31【必着】	
173	終了	一般財団法人 ジェイリース奨学生	60万円(年額)	給付	不可 (ただし、地 方公共団体 や JASSOは 併給可)	身体障害者手帳(視覚障害1～6級)が交付されている、または視覚に障害があることを証明する医師の診断書が提出可能で、以下4つのいずれかに該当する方。 1.視覚障がい者を対象とした職業訓練機関等に在籍中の方 2.盲学校(視覚特別支援学校)の専攻科に在学中の方 3.国内の大学の大学生ならびに大学院生、短大生の方 4.高等学校(盲学校高等部含む)3年生の内、卒業直後に訓練機関、盲学校専攻科及び国内の大学等いずれかへの進路を希望している方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.nh-shogakukikin.jp/	直接申請	指導教員	【第1次予約】 R6.8.31 【第2次予約】 R7.1.31	R7.9.19	
172	終了	熊本県育英奨学生	2.5万円	貸与	給付は可 貸与は不可	(1)申請者と生計を共にしている家族で、生計の主たる維持者が熊本県内に居住していること。 (2)学校教育法による大学及び短期大学に在籍する学生であって、育英資金の貸与が必要であると認められること。 (3)各家庭の家計状況が、次のアからウのいずれかに該当すること。 ア 申請者の属する世帯が生活保護法に基づく保護を受けている場合 イ 申請者の属する世帯で収入のある者全員が、地方税法の規定により市町民税が非課税又は減免になっている場合 ウ 申請者の属する世帯の所得合計が、生活保護法における基準額の2倍以下の場合 (4)地方公共団体、公益法人、学校法人等から現に学資の貸与を受けていないこと。 (5)貸与した育英資金の返還が確実であると認められること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/89895.html	学生支援センター	学生支援センター	R7.6.13	R7.6.20 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
171	終了	ANRI人文奖学金	50万円(一括給付)	給付	可	(1)人文系分野の研究に取り組む35歳以下(2025年6月30日時点)の大学院生、ポスドク、学部生、フリーランスの研究者。国籍や所属は問いません。 (2)狭義の人文学に限らず、政治学や社会学、経済学、その他融合領域なども含めて、広く人文社会系の研究が対象です。 (3)2025年9月上旬に開催予定の交流会に参加可能であること。 (4)ANRIの媒体(ポッドキャストやweb記事、ZINEなど)を通して、研究の成果を発信していただけること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://anrvic.notion.site/ANRI-1d509d749d7980ab8902da1091883e4a	直接申請	—	R7.6.30	R7.6.30	
170	募集 (~R8.2.28) ※定員に達し 次第 締め切り	いしかわ理系人材確保 奨学金返還助成制度	大学生・大学院生 ① 50万円 ②100万円 ③150万円 ④200万円(大学院生のみ) ※対象企業により助成額が 異なる ※就職3年後に貸与機関に一括返還(返還残高が上限)	給付 (返還 助成)	—	(1)～(7)の要件を全て満たす方 (1)理系の大学、大学院若しくは高等専門学校に在学中の者で、2026年度中に就職を予定している者 (2)大学等に在学中に次のアまたはイのいずれかの奨学金の貸与を受け、返還予定の者 ア 日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金　イ 石川県育英資金 (3)大学等を卒業又は修了後、石川県内で居住及び就職を希望する者 (4)企業からの内定を得ていない者 (5)石川県が実施する修学資金(石川県育英資金は除く)を受給していない者 (6)次のいずれにも該当しない者 ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員 イ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者 (7)その他、機構が不適切と認める事項に該当しない者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.jobcafe-ishikawajp.jp/recruit/scholarship/s/	直接申請	—	R8.2.28 【Web申請】	R8.2.28	
169	終了	一般財団法人 平石教育財団	36万円(年額)	給付	可	(1)2025年4月1日に日本国内の4年制大学に在籍する大学1年生 (2)経済的な支援を必要とする者 (3)世帯所得が300万円以下である者(年収目安約430万円) ※夜間学部生、外国人留学生を除く 詳細は下記HPを確認してください。 https://hiraishi-foundation.org/	直接申請	—	R7.6.13 【必着】	R7.6.13 【必着】	
168	終了	公益財団法人 日本フィナンソロピック財団	100万円(年額)	給付	可	(1)2025年4月に日本国内の大学に入学する大学1年生 ※4年制の学部に限る。留学生は除く。 (2)ひとり親または父母ともにいない世帯であり、経済的に困難な者 (3)世帯年収300万円未満の者 (4)鹿児島県内に本人または親が居住している者 (5)高校時の平均評点が3.5以上(全履修科目)の者	直接申請	—	R7.5.18	R7.5.18	
167	終了	一般財団法人 大森昌三記念財団	3万円	給付	可	(1)日本国内の大学・大学院に在籍し、もの作りに関する知識・技術について修学している者(ただし大学1年生は対象外) (2)2025年4月2日時点で、大学生は満23歳以下、大学院生(修士)は満26歳以下、大学院生(博士)は満33歳以下であること (3)在学する校長等が推薦する者 その他成績等の要件あり。詳細は下記HPを確認してください。 http://www.omorishozo.or.jp/scholarship/index.html	学生支援センター	指導教員	R7.5.23 【必着】	R7.6.20 【必着】	
166	終了	一般財団法人 加藤学育英財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)化学科※に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点での年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例:応用化学科、理工学群、化学類、化学・物質工学科、応用化学コース) ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://katoikuei.org/shougakukin/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
165	終了	一般財団法人 浜教育財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)教育学部に在籍する3年生であること (3)2025年5月31日時点での年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://hama-foundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
164	終了	一般財団法人 古宮誠一記念教育財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部に在籍する3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安（詳細については募集要項を確認すること） ※世帯の収入要件あり（詳細については募集要項を確認すること） 詳細は下記HPを確認してください。 https://komiya-zaidan.org/#/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
163	終了	一般財団法人 藤岡記念教育財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済学部に在籍する3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安（詳細については募集要項を確認すること） ※世帯の収入要件あり（詳細については募集要項を確認すること） 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.fujioka-educationalfoundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
162	終了	SONY STEAM GIRLS EXPERIENCE	最大年額120万円	給付	給付型は不可	2025年4月1日時点で日本国内の大学の理工系及びそれに準ずる学部・学科の1年次もしくは高等専門学校から進学し3年次に在籍し、以下の条件に当てはまる方。 (1)日本に居住している方 (2)性自認もしくは戸籍上の性別が女性の方 (3)大学に入学以降、奨学金または奨学助成金を受け取ったことがない方もしくは今後受け取る予定がない方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.sony.com/ja/SonyInfo/diversity/steam-ex/#guideline	直接申請	—	R7.5.23	R7.5.23	
161	終了	一般社団法人 日本モバイル建築協会	学部生:年5万円 大学院生:年10万円 ※在学中に1回限り支給	給付	—	大学、大学院に在籍中の学生で、論文または自主研究のテーマが、木造モバイル建築に関する技術的・社会制度的課題解決に関する研究及び木造モバイル建築を活用した地方創生や応急仮設住宅利用等に関する研究開発であること。 詳細は下記HPを確認してください。	直接申請	—	R7.4.21 【消印有効】	R7.4.21 【消印有効】	
160	終了	公益財団法人 小林奖学金財団	8万円(年額96万円)	給付	—	日本国籍を有し、2025年4月現在、大学及び大学院に在学する者 (趣旨)一人親家庭等の経済的理由によって修学が困難な者のうち、品行方正かつ成績優秀な者に 対し必要な支援を行い、もって社会福祉の向上に貢献することを目的とする。 ※年2回の交流会への出席等奖学金の義務を果たすこと。 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡してください。	直接申請	—	R7.4.15 【必着】	2025/4/15 【必着】	
159	終了	一般財団法人 英進館奖学金財団	4万円	給付	可	2025年4月1日時点で、医学部医学科または理工系の学部学科(工学部、情報データ科学部、環境科学部)に在籍する新1年生で、以下のすべてを満たす者。 (1)前年度までのGPAが3.00以上の者。 (2)調査書または申請理由書により、特に人物・学力ともに優れていると認められること (3)心身ともに健康で、学業成績、人物とも優れており、在学する校長等の推薦する者 ★学内選考有り 詳細は下記HPを確認してください。 https://eishinkan-foundation.or.jp/ 申請希望者は早めに学生支援センター連絡すること。	学生支援センター	学生支援センター	R7.5.30	R7.6.30	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
158	詳細はHPを確認すること	大村市給付型奨学金【国内大学】	2.5万円	給付	大村市奨学金基金の貸与を受けていける場合は不可	詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.omura.nagasaki.jp/kyouikusoumu/kyoiku/kyoiku/shien/shogakukin.html	直接申請	-	詳細はHPを確認すること		
157	終了	大村市奨学生(貸与型)	3万円	貸与	-	以下の要件を全て満たすこと (1)大村市内に住所を有すること。または、本人と生計を一にする者で市長が認めるものが市内に住所を有すること。 (2)令和8年度以降大学に在学する者で、学業成績が良好なものであること。 (3)経済的理由により修学の継続が困難と認められること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.omura.nagasaki.jp/kyouikusoumu/kyoiku/kyoiku/shien/shogakukin.html	直接申請	指導教員 (学校長名と印は学生支援センターで押印します)	R7.11.28 【必着】		
156	終了	一般財団法人KNC広瀬財団	学部:3.5万円(年額42万円) 修士:4.5万円(年額54万円) 博士:5.0万円(年額60万円)	給付	可	(1)大学及び大学院に2025年4月1日現在において在籍していること (2)大学の推薦を受けられること (3)学業・人物共に優秀なこと (4)反社会的勢力との関わりを有しないこと 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.knc-hirose.or.jp/	学生支援センター	指導教員 (学校長名と印は学生支援センターで押印します)	R7.4.30	R7.5.30 【消印有効】	
155	終了	TOKAIグループ富士山育英財団	5万円(年額60万円)	給付	可	以下の要件をすべて満たすこと (1)2025年度に大学または大学院に在学中であること (2)経済的支援を必要とし、心身ともに健康で、成績優秀な学生 (3)学校推薦を受けること 詳細は下記HPを確認してください。 https://tokaigroup.fujisanuki-foundation.or.jp/	直接申請	学生支援課	R7.5.30	R7.5.30	
154	終了	一般財団法人ONOKEN財団	5万円(年額60万円)	給付	可	以下の要件を全て満たすこと (1)学業やスポーツに前向きにチャレンジしている (2)大学に在学中であること (3)財団が企画する行事(交流会等)への参加に協力することができる (4)財団が定める提出書類を期日までに提出することができる 希望者は、ガクシー(https://gaxi.jp/)内の財団ウェブページより応募してください。	直接申請	指導教員	R7.5.31	R7.5.31	
153	終了	熊本県宇土市	60万円 ※年度上限20万円×3回	給付 (返還助成)	-	以下の要件を満たすこと (1)対象奨学金を利用している者。(日本学生支援機構貸与奨学金(第1種、2種)、熊本県育英資金) (2)令和6年4月1日以降に、宇土市内に本店又は主たる事務所がある事業者に正規雇用されている者。 (3)交付申請をする年度の4月2日において満30歳未満である者。 (4)交付申請日において、宇土市に住所を有する者。 ※その他の条件、詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kumakatsusupport.pref.kumamoto.jp/list00086.html	直接申請	-	R7.9.30	毎年5月1日～9月30日	
152	募集 (～R8.3.18)	やまなし人材定着奨学金返還支援制度	日本学生支援機構貸与奨学金(第一種、第二種)の在学期間中の借入総額の1/2(上限120万円) ※市町村支援満了者は上限60万円	給付 (返還助成)	-	以下の要件を満たす者 (1)大学・大学院を卒業し、R7年4月以降に就職する35歳未満の者 (2)大学等在学中に日本学生支援機構奨学金(1種・2種)を借り受け、卒業後に返還予定の者 (3)県内に勤務かつ居住すること(10年間のうち、8年間で満額支給) 詳細は下記HPを確認してください。 https://shougakukin.pref.yamanashi.jp/	直接申請	-	R8.3.18 【必着】	R8.3.18	
151	終了	公益財団法人森下仁丹奨学会	4万円	給付	不可 【併願も不可】 (日本学生支援機構貸与型奨学金、授業料の减免又は免除は可)	以下の要件を満たすこと (1)志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生又は大学院生(ただし留学生は除く)(年齢の制限はない) (2)就業の意思が固く、責任感が強く、学生生活全般を通じて態度、行動に良識があり、且つ修業後、社会に有用な人材と成り得る者。 (3)家計基準(日本学生支援機構・学部生第一種に準ずる。大学院生も学部生と同様) (4)健康基準(健康診断書により、就学に支障がないと認められる者) (5)学力基準(学部1年生のみ:高校3年間評定値4.0以上、学部2年生以上:前年までに標準修得単位を修得済みであり、且つ前年度までの通算GPA値が2.8以上。)(大学院生・学部2年生以上と同様。) ★学内選考あり(1名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://jintan-shogakkai.jp/guideline.html ※申請希望者は2月14日(金)までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R7.2.14	R7.4.25 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
150	募集 (~R8.4.24)	公益財団法人 同盟育成会古野奨学金	学部生:4万円 大学院生:6万円 ※給付期間:最長2年間 別途、研修会への交通費支給あり	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)2026年4月に3学年に進級、大学院修士課程または博士課程前期に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方およびメディア関係全般での就業・研究を目指している者 (2)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者。(学部生は1.2年生時、大学院生は3.4年次の成績でA以上の評価が5割以上、) (3)学費の援助が必要と認められる者。 ★学内選考あり(3名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.doumei-ikuseikai.or.jp/	学生支援センター	指導教員	R8.3.27	R8.4.24 【必着】	
149	終了	公益財団法人日本 国際教育支援協会 【JEES・馬場財團国際理解 教育人材養成奨学金】	①10万円(月額) ②留学準備金(一時金) 15万円(アジア地域) 25万円(アジア以外の地域)	給付	可 【海外留学支援を目的とする奨学金は不可(貸与型奨学金・学費免除は除く)】	以下の要件を満たすこと (1)海外の高等教育機関へ3か月以上12か月以内の留学を計画し、原則として本奨学金の支給決定以降、令和7年度内に留学を開始する予定の者。 (2)海外留学開始時点で、学部2年次以上又は教職大学院に正規生として在籍する、日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 (3)大学卒業後に初等中等教育教員になることを目指す者。 (4)留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。なお、留学先教育機関での履修目的の1つとして、教育課程論、カリキュラム論を選択することが望ましい。※語学研修のみを目的とした留学は除く。 (5)心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (6)学長の推薦を受けることができる者。 ★学内選考あり(1名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は12/13までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員 ※Excel入力で指導教員に入力いただき、入力後のExcelファイルを指導教員から受け取ってください。	R6.12.17	R7.1.10	
148	終了	公益財団法人 電通育英会	上限100万円(年額) ※助成期間2026年4月1日～2027年3月31日	助成金	—	(1)日本国内に団体の事務所(拠点)があること (2)大学公認団体ではない学生グループの場合は、顧問・指導教員が存在すること (3)団体としての活動が2年以上あること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/	直接申請	—	R7.12.5 17:30	R7.12.5 17:30	
147	終了	公益財団法人 キーエンス財団 (奨学金返還支援)	240万円(上限額) ※返還総額の50%を一括で返還	給付 (返還助成)	可	(1)2026年3月に日本の大学を最短修業年限(*)にて卒業する見込みがある者 (4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。 (2)2025年4月1日現在、23歳以下である者 (3)JASSOの貸与奨学金(第一種奨学金・第二種奨学金を問いません。)を受けている者 ※返還期限猶予の対象者は除く。 (4)当財団の4年間給付奨学金を受けたことがない者。 (5)勉学に励み価値ある大学生活を送っている大学生 詳細は以下のHPを確認してください。 https://www.keyence-foundation.or.jp/	直接申請	指導教員	R7.11.14 AM10:00 【Web登録】	R7.11.14 AM10:00 【Web登録】	
146	終了	公益財団法人 伊藤忠兵衛基金	50万円(年額)	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)大学院に在籍する学生で総長(学長)等の推薦を受けたもの (2)博士課程後期1年次であるもの (3)4月入学者であるもの ※原則3年間まで継続可能 ★学内選考あり(1名) 様式等は下記財団HPに掲載されていますので、印刷して作成してください。 https://www.chubei-foundation.or.jp/gia2/	学生支援センター	指導教員 ※学生支援センターで配布するため、申請希望者はご連絡ください。	R7.4.11	R7.5.7 【必着】	
145	終了	公益財団法人 首藤奨学財団	年額:70万円	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)奨学金事業申請時点で、本人、又は保護者が引き続き神奈川県内に居住しているもので、国内の大学医学部の学士課程、大学院医学研究科修士課程、又は博士課程で正規生として在学のもの。 (2)医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究しているもの。 (3)人物・学力に優れ、熱意をもって取り組んでいるもの。 ★学内選考あり(1名) 申請様式等詳細は下記HPを確認してください。 https://gaxijp.org/organization/WEmzv6Z27V6pXeyJ/project/4pZwn6dK9L8bmqBv	学生支援センター	指導教員	R7.10.20	R7.11.28 17:00 【システム送信】	
144	終了	公益財団法人 深川真マリモ奨学財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※家計状況に関する目安あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://fukagawa-zaidan.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R5.5.31 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
143	終了	公益財団法人日本国際教育支援協会【JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金】	10万円	給付	可	<p>以下の要件を満たすこと</p> <p>(1) 令和6年4月に学部1年次又は2年次に正規生として在籍する者。</p> <p>(2) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。</p> <p>(3) 東京都多摩地区※、兵庫県、愛媛県、鹿児島県の持続的発展に貢献する意欲がある者。</p> <p>※東京都のうち都区部と島嶼部(伊豆諸島・小笠原諸島)を除いた市町村部</p> <p>(4) 経済的援助を必要とする者。</p> <p>(5) 心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。</p> <p>(6) 学長の推薦を受けることができる者。</p> <p>★学内選考あり(2名)</p> <p>※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は7/24までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisen@mnl.nagasaki-u.ac.jp</p>	学生支援センター	指導教員 ※Excel入力で指導教員に「推薦する学生」及び「推薦理由」欄を入力いただき、入力後のExcelファイルを指導教員から受け取ってください。	R6.7.31	R6.9.20	
142	終了	中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業事務局	10万円・24万円・50万円(年額) ※上記返還助成金額はいずれも年額であり、登録企業が選択した額となる。最大で3年間。	給付(返還助成)	一	<p>本事業の登録者は、以下の(1)から(5)までの要件を全て満たす必要があります。</p> <p>(1) アからウまでのいずれかに該当し、登録企業に正規雇用労働者の技術者として就職を希望している者。</p> <p>ア 大学等を令和7年3月31日までに卒業又は修了予定の者</p> <p>イ 令和6年度募集における登録申込日時点での大学等を卒業又は修了しており、かつ、満30歳未満の者</p> <p>ウ 令和6年度募集における登録申込日時点での大学等を卒業又は修了後3年内の者</p> <p>(2) ア又はイのいずれかの奨学金の貸与を受けている者。</p> <p>ア 独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金</p> <p>イ 代理返還制度を実施している公的機関実施の貸与型奨学金で財団理事長が認めるもの</p> <p>(3) 他の制度による奨学金の返還免除等を受けていない者。</p> <p>(4) 暴力団員等(東京都暴力団排除条例(平成23年東京都条例第54号)第2条第2号に規定する暴力団並びに同条第3号に規定する暴力団員及び同条第4号に規定する暴力団関係者をいう。)に該当する者でないこと。</p> <p>(5) その他財団理事長が客観的に不適切と認める事柄に該当する者ではないこと。</p> <p>※詳細は下記HPを確認してください。 https://tokuvo-scholarship-support.jp/</p>	直接申請	—	R7.3.14 【17時必着】	R7.3.14 【17時必着】	
141	終了	米海軍佐世保基地内大学就学実行委員会事務局	(1年目)ブリッジ・プログラムの授業料(第1学期～5学期)の2/3程度 (2年目)1,000米ドルを上限とした大学の授業料や語学プログラムの参加費	給付	可	<p>2024年度にメリーランド大学のブリッジ・プログラムへの就学希望者のうち、下記すべての条件を満たしている方</p> <p>(1) ブリッジ・プログラム修了後の2025年度にアメリカの大学などへ進学を希望する方</p> <p>(2) 経済的理由で援助が必要な方</p> <p>(3) 長崎県内に住民票の住所がある方、または本プログラム提携教育機関に在学中の方</p> <p>(4) 日本国籍のみを有する方(アメリカ国籍を含む二重国籍者は不可)</p> <p>(5) 在日アメリカ軍の関係者やその家族でない方</p> <p>※ブリッジ・プログラムのみの就学希望者は応募対象に含まれません。</p> <p>詳細は下記HPを確認し、不明点は実行委員会事務局へ直接お問い合わせください。 https://www.city.sasebo.lg.jp/bunspo/bunkak/shogakukan.html</p>	直接申請	—	R6.7.25 【消印有効】	R6.7.25 【消印有効】	
140	終了	神奈川県保健師修学資金貸付事業	4万円	貸与(返還免除あり)	可 (神奈川県が行っている他の奨学金や給付金等との併用は不可)	<p>以下の要件を満たすこと</p> <p>(1) 申請時点で養成施設に在学し、保健師養成課程(保健師養成コース)に在籍している者</p> <p>(2) 成績が優れ、性行が正しく、かつ身体が健康である者</p> <p>(3) 養成施設(課程)を卒業(修了)後、神奈川県内の地方公共団体で保健師として従事する意思を有する者</p> <p>詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f5510/documents/syuugakusikingasapouto.html#hokens</p>	直接申請	指導教員 ※在籍証明書は学生支援センターへ作成を依頼すること(5/20〆)	R6.6.7 【必着】	R6.6.7 【必着】	
139	終了	一般財団法人加瀬不動産活用振興財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	<p>以下の要件を満たすこと</p> <p>(1) 日本国籍を有すること</p> <p>(2) 経済系学部に在籍する学部3年生であること</p> <p>(3) 2024年5月31日時点で25才以下であること</p> <p>(4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること</p> <p>(5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること</p> <p>※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること)</p> <p>※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること)</p> <p>詳細は下記HPを確認してください。 https://kasezaidan.org/</p>	直接申請	—	R6.5.31 【必着】	R6.5.31 【必着】	
138	終了	一般財団法人青木仁志啓育財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	<p>以下の要件を満たすこと</p> <p>(1) 日本国籍を有すること</p> <p>(2) 経済系学部に在籍する学部3年生であること</p> <p>(3) 2025年5月31日時点で25才以下であること</p> <p>(4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること</p> <p>(5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること</p> <p>※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること)</p> <p>※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること)</p> <p>詳細は下記HPを確認してください。 https://aoki-keiiku.org/</p>	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
137	終了	公益財団法人 谷育英財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://tani-edu-foundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
136	終了	公益財団法人 花王芸術・科学財団 【花王佑啓奨学金】	5万円または10万円	貸与	可	以下の要件を満たすこと (1)2025年4月現在、大学院修士(博士前期)課程1年に在学しており、芸術または科学の分野で学び、健康で学業成績・人物ともに優れており、高い自己の成長意欲を有する日本人学生。(満30歳以下の正規学生) (2)経済的支援を必要とする者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kao-foundation.or.jp/scholarship/yukei/	直接申請	指導教員	R7.5.22 【必着】	R7.5.22 【必着】	
135	募集 ※令和6年実施の教員採用試験出願締切り日まで【必着】	岡山県教育委員会	卒業前2年分の日本学生支援機構貸与奨学金(第一種、第二種)貸与額 ※第二種奨学金については上限額あり	給付 (返還助成)	—	令和7年度から岡山県の公立学校(岡山市立を除く。)で小学校教諭(理数枠、英語枠、地域枠、社会人枠の採用者も含む。)として10年を超えて就業予定の方 ※岡山県の教員採用試験に初めて出願する方に限ります。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.okayama.jp/site/574/903649.html	直接申請	—	令和6年実施の教員採用試験出願締切り日まで【必着】	令和6年実施の教員採用試験出願締切り日まで【必着】	
134	終了	熊本県社会福祉協議会	奨学金:月額最大5万円 入学支度金:最大20万円(生活費加算の対象者のみ申請可) 就職準備金:最大20万円 ※いずれも無利子	貸与 (返還免除あり)	場合により不可 (詳細は募集要領を確認すること)	以下の要件すべてを満たすこと ①令和6年度または令和7年度に入学した方 ②養成学校を卒業後、熊本県内の保育所等で従事する意思のある方 ③原則として熊本県内に住民登録をしている方 ④「優秀な学生である」と在学する養成施設が推薦する方 ⑤家庭の経済状況等から貸付が必要と認められる方 ⑥国庫補助等が含まれる他の貸付や給付制度を利用していない方 申請様式等は下記HPに掲載されていますので、印刷して使用してください。 https://www.fukushi-kumamoto.or.jp/pages/143/	学生支援センター	学生支援センター ※所見及び推薦理由は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.4.30	R7.5.16 【消印有効】	
133	終了	公益財団法人 川野小児医学 奨学財団 (能登半島地震被災者支援奨学金)	7万円以内 ※理事会が定める額	給付	可	次の要件をいずれも満たすものとする (1)世帯の生計維持者が 2024 年能登半島地震にかかる災害救助法適用地域に居住しており、今回の災害により被災した場合 (2)身体が健康であり、気質および素行ならびに学業が良好である者 (3)日本国内の総合大学医学部、または医科大学で小児医学を志す大学生、および小児医学研究に従事している大学院生 (4)学長、副学長、または学部長の推薦を受けている者 (5)当財団の定める給付者の義務を果たすことができる者 ※災害救助法適用地域については財団HPに掲載されている募集要項をご確認ください。 申請様式等は下記財団HPに掲載されていますので、印刷して作成してください。 https://kawanozaidan.or.jp/scholarship/	学生支援センター	学生支援センター (5/8〆切) ※推薦理由及び連絡先は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R6.5.8	R6.5.21 【必着】	
132	終了	公益財団法人 福岡奨学会	3万円(年額36万円)	給付	可	福岡県内の高等学校を卒業した新1年生で、行いが正しく、かつ学業成績が優れており、経済的な理由により学費の支弁が困難である者。 ★学内選考有り 詳細は下記HPを確認してください。 https://kitadazaidan.or.jp/syogakukin.html	学生支援センター	学生支援センター	R7.4.11	R7.4.30 【消印有効】	
131		長崎県 産業人材育成奨学金返済アシスト事業	150万円(上限額) ※大学等在籍中に貸与を受けた対象奨学金返済額の1/2以内の返還を助成	給付 (返還助成)	-	(1)令和9年4月就職予定の下記対象奨学金を受給している大学生等 ・日本学生支援機構 第一種奨学金及び第二種奨学金 ・母子父子寡婦福祉資金貸付金のうち修学資金 ・生活福祉資金貸付金のうち教育支援費(就学支度費は対象外) (2)大学等を卒業後、対象業種の県内事業所で正規雇用としての就業及び県内定住を希望する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/assist/	直接申請	—			
130	終了	公益財団法人 オーフラ育英財団	3万円	給付	可	以下の要件を全て満たす者 (1)2025年4月1日現在、本学の4年制学部に在学する2年生以上で、原則として年齢が30歳以下であること (2)日本国籍を有すること (3)学業、人物ともに優秀であり、健康であること 詳細は下記HPを確認してください。 https://okura-ikuezaidan.com/	直接申請	—	R7.4.30 【必着】	R7.4.30 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
129	終了	公益財団法人 日本フィナンソロピック財団	150万円(年額)	給付	可	以下の要件を全て満たす者 (1)応募時点で本学の医学部医学科1年～5年次に在学し、山口県内の指定校(岩国高等学校、宇部高等学校、下関西高等学校、徳山高等学校、山口高等学校)を卒業した者 (2)「温かなる心ある医師」になることを目指す者であって学業成績が優れている者 ※世帯年収の上限あり 詳細は下記HPを確認してください。 https://np-foundation.or.jp/information/000170.html	直接申請	—	R6.3.29 【消印有効】	R6.3.29 【消印有効】	
128	詳細はHPを確認すること	熊本県奨学金返還等 サポート制度	大学院修了者:456万円 学部卒業者:244.8万円 ※就職後10年間の返還助成限度額	給付 (返還助成)	—	詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kumakatsusupport.pref.kumamoto.jp/list00086.html	直接申請	—	詳細はHPを確認すること	詳細はHPを確認すること	
127	終了	公益財団法人 日本未来財団	2.5万円	給付	可	(1)日本国籍を有すること (2)2024年3月31日時点での学部3年生又は修士(博士前期)1年生であること (3)2023年4月1日時点での年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること 詳細は下記HPを確認してください。 https://nihonmiraiaidan.or.jp/	直接申請	—	R6.1.31 【必着】	R6.1.31 【必着】	
126	募集 (予定員を満たすまで随時)	兵庫県加西市	奨学金:月額30万円以内 入学支度金:100万円以内(入学金相当額) ※いずれも無利子	貸与 (返還免除あり)	他の地方公共団体又はその他の団体が運営する同様の目的をもった貸	将来、医師として加西病院に勤務する意思を有する医学科生 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/3/38358.html	直接申請	—	予定員を満たすまで随時	予定員を満たすまで随時	
125	終了	宮崎県	学部(4年生):100万円(限度額) 学部(6年生)、大学院:150万円(限度額)	給付 (返還助成)	—	(1)県があらかじめ認定した支援企業に、令和6年度(2024年度)中に正規雇用により就職する予定のある大学、大学院の在学生又は既卒者であること。 (2)就職してから5年が経過するまでの就業地域が宮崎県内であること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sangyoseisaku/shigoto/sangyo/hinatashien/20231024143050.html	直接申請	—	R6.2.16 【必着】	R6.2.16 【必着】	
124	終了	公益財団法人 岩谷直治記念財団	15万円 別途、例会出席および学会発表のための旅費補助あり (学会発表のための旅費の補助は奨学金支給期間中に1回のみ)	給付	不可 (ただし大学からの月額10万円未満の奨学金は除く)	(1)日本国籍を有する者 (2)2026年4月1日時点での在住し、大学院の修士(博士前期)課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (3)自然科学系および関連する学際分野を専攻している者(工学、理学および農学) (4)2026年4月1日時点での年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (5)2026年4月以降、他機関からの奨学金や研究支援金等を受けない者(但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く) (6)学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 (7)奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者(詳細は、「3. 奨学生の義務」を参照) (8)奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (9)奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意志のある者 (10)国際交流と親善を積極的に行う者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.iwatani-foundation.or.jp/scholarship/#02	直接申請	指導教員	R7.12.20	R7.12.20	
123	終了	山梨県ものづくり人材 就業支援事業	卒業前2年分の貸与額 (上限額の定めあり)	給付 (返還助成)	—	申込日現在に、大学、大学院のうち、理学部、工学部若しくはこれらに準ずる学部、研究科等に在学し、次のすべてに該当する学生 ※県内外の大学、大学院は問わず、出身地は問いません。 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)令和8年3月卒業予定の方は、卒業後6ヶ月以内に対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 (3)令和8年3月卒業予定の方は、令和8年4月初日を起点とした10年間のうち、8年以上山梨県内に勤務し、かつ定住する意向があること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.yamanashi.jp/hataraku/shougakukin/bosyu.html	直接申請	—	R7.8.29	R7.8.29	
122	募集 (~R8.1.14)	一般財団法人 霞山会	10万円	給付	不可	(1)日本国籍を有する者で、日本の大学院(修士・博士課程)に在籍(2026年4月入学予定も含む)し、近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 (2)応募時に下記の年齢の者 ①修士課程在籍(2026年4月入学予定も含む)者…30歳未満 ②博士課程在籍()者…40歳未満 (3)給与所得者でない者 (4)将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 (5)成績優秀であり心身ともに健康な者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kazankai.org/index/koryu/kyoikukoryu.html	直接申請	指導教員	R8.1.14 【必着】	R8.1.14 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
121	募集 (～R7.12.19)	三重県奨学金 返還支援事業	在学中に借入予定の奨学金 総額の1/4(上限100万円)	給付 (返還 助成)	—	(1)申請時に、大学等の最終学年(3月以外に卒業する者を含む)又は最終学年の1年前の学年の方 (2)三重県への居住を希望する方 (3)三重県内で企業・団体等(本社所在地は問いません)へ就職を希望する方、又は三重県内で個人事業主等として就業を希望する方 (4)日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の方 ※県外高等教育機関在学かつ県外在住の方に限り、日本学生支援機構第一種奨学金に加え、第二種奨学金またはこれに準ずる奨学金も対象となります。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.mie.lg.jp/Kikakuk/HP/miesalon/74737039887_00002.htm	直接申請	—	—	R7.12.19	R7.12.19
120	終了	一般財団法人 化学及血清療法研究所	10万円(年額:120万円)	給付	貸与型のみ 可	・2026年4月1日時点で、我が国の大学院博士課程に在籍し、次のいずれかに該当する者 ・医学、歯学、薬学または獣医学系の4年制の博士課程の2年次に在学の者 ・5年一貫の博士課程4年次に在学の者 ・区分博士課程の後期2年次に在学の者 ・後期3年課程のみの博士課程2年次に在学の者 ・「感染症学(人獣共通)」領域もしくは「血液学」領域を専攻する者 ・学資の支弁が困難と認められる者(在学中の年間名目収入が400万円以下の者) ・人物、学業とも優秀である者 ・所属大学の推薦を受けられる者 ・日本国籍または日本国の永住権を有する者 企業等と雇用関係がある場合(アルバイトを除く)は原則として対象外とする 他の給付型の奨学金との併給は不可とする 日本学術振興会の特別研究員(DC1、DC2)採用(予定)者は不可とする 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kaketsukan.org/scholar.html	学生支援センター	指導教員	R7.10.17	R7.10.31	
119	終了	生涯学習開発財団	50万円(年額)	助成金	—	(1)50歳以上(性別、国籍、所属を問わない) (2)日本国内に在住している者 (3)博士課程(博士後期課程を含む)に在籍するか、論文博士号の取得をめざし、かつ実行性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部分をすでに作成した者 (4)日本国内の大学で博士号を取得予定の者 (5)当財団のウェブサイト及び情報誌にて、氏名・年齢・研究タイトル・写真の公開を了承する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.gllc.or.jp/project/doctorate/doctorate-application/	直接申請	指導教員 ※博士課程(博士後期課程を含む)に在籍する者のみ推薦書の提出が必要	R5.12.1 【必着】	R5.12.1	
118	南九州市へ直 接問い合わせ	南九州市	前年度の奨学金返済額の3分の2の額(上限20万円) 最長5年分(一人当たり累計で最大100万円)	給付 (返還 助成)	—	(1)満30歳未満であること (2)大学・高校等を卒業後、奨学金を遅延なく返済していること (3)令和4年3月1日以降に南九州市内事業者(中小企業者等)に就職(起業、第1次産業従事を含む)し、1年以上継続していること (4)南九州市に住民登録し、1年以上継続していること (5)他の要学金の返還補助を受けていないこと (6)国又は地方公共団体の職員でないこと (7)南九州市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団でないこと (8)申請時から5年を超える期間、南九州市に居住する意思があること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.minamikyushu.lg.jp/kikaku/kurashi/syogakukin.html	直接申請	—	南九州市へ直接 問い合わせ		
117	終了	医療法人博愛会	10万円(無利子)	貸与 (返還 免除あり)	他の団体が 行う医師の 確保を目的と した奨学資 金(同種のもの を含む)の 給付または 貸し付けは 不可	(1)令和7年4月時点で、医学部在学中の5年次、または6年次の方 (2)医師免許を取得し、初期臨床研修や専門研修終了後、直ちに当法人の常勤医師として勤務する意思を有する方 (3)当法人以外の団体から医師の確保を目的とした奨学資金(同種のものを含む)の給付または貸し付けを受けていない方、または受ける予定のない方 詳細は下記HPを確認してください。 https://haku-ai.or.jp/	直接申請	—	R7.2.28 (必着)	R7.2.28	
116	終了	公益財団法人バロック 村井博之財団	年額:80万円(上限) ※助成期間1年間	助成金	—	(1)日本国内に居住する者で、日本国内の大学(含む大学院)、短期大学、専門学校に在学する日本人学生及び外国人留学生 (2)応募は主体的活動を行うグループの代表者が行い、同一グループからの出願は1件までとする。 (3)本財団が企画する行事(研究発表会等)への参加に協力することができる者。 (4)助成期間終了時(2027年3月31日)まで学生であることが見込まれる者。 ※3年内に受給したもののは専攻時の優先順位を考慮することがある。 詳細は下記HPを確認してください。 https://baroque-murai.or.jp/	直接申請	指導教員 R7.11.14 (消印有効)			

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
115	募集 (定員に達し 次第終了)	西部読売育英 奨学会	業務内容により異なる 詳細はHPを確認	給付	可	(1)心身共に健康であること (2)働きながら勉学に努め情熱といたむきさを有する人 (3)九州(沖縄県は除く)、山口県の大学・専門学校・予備校に合格または在学し、当奨学会奨学金の受給を申し出た者で、奨学会が認め、YC(読売センター=読売新聞販売店)で勤務をする人 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.yomisho.com/	直接申請	—	定員に達し 次第終了	定員に達し 次第終了	
114	募集 (～R8.3.31)	旭川市若者地元 定着奨学金返済補助金	大学:10万円 大学院(修士):7.5万円 大学院(博士):10.9万円 ※1年度あたりの補助上限額	給付 (返還 助成)	—	令和8年度に旭川市内居住および旭川の地元企業へ正規雇用により就業する方で以下の(1)、(2)のいずれかを満たす方 (1)大学、大学院いすれかに在学中で令和7年度に卒業する方 (2)旭川市外に住所があり、高等教育機関を令和4年度以降に卒業した方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/364/392/work0002/d079421.html	直接申請	—	R8.3.31 【必着】	R8.3.31 【必着】	
113	募集 (～R8.1.23)	徳島県奨学金 返還支援制度	第一種貸与者:上限125万円 第二種貸与者:上限85万円	給付 (返還 助成)	—	以下すべてに該当する者 (1)大学・大学院を令和7年度に卒業予定の者(令和8年3月に卒業する者に限る)、または令和8年度に卒業予定の者(令和9年3月以外に卒業する者を含む) (2)日本学生支援機構奨学金等の貸与を受けている者又は受けていた者 (3)徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する者(公務員を除く) (4)大学、大学院を卒業年度に卒業し、就業開始期間内に修業する者(病気、けが等やむを得ない事情を除く) (5)徳島県内に住所を有する予定である者 (6)一定の県内就業を返還免除要件とする公的貸付制度を利用していない者又は利用しない者 (7)一定の県内就業を給付要件とする公的給付制度を利用していない者又は利用しない者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/shushokushien/5048099/	直接申請	—	R8.1.23 【消印有効】	R8.1.23 【消印有効】	
112	終了	公益財団法人 柳川育英財団	年額48万円	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)医学部医学科に在籍する学部5年生であること (3)応募締切日時点で25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること 詳細は下記HPを確認してください。 https://yanagawa-foundation.org/	直接申請	—	R7.6.30 【必着】	R7.6.30 【必着】	
111	終了	NEC C&C財団 「研究員助成」	月額15万円	給付	可	(1)助成開始時(2025年4月又は2025年10月)に国内の大学の大学院又は同等の機関の博士後期課程に在籍し、C&C技術分野の研究に携わる40歳以下の研究員であること。(国籍は問わない) (2)研究内容が優れていること。 (3)経済的な支援を必要とすること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kenkyuin.html	直接申請 (推薦者(指導教員) よりメールで提出)	指導教員	R6.9.27 13:00 メール必着	R6.9.27 13:00 メール必着	
110	終了	NEC C&C財団 「国際会議論文発表者 助成」	15～30万円	給付	可	(1)国際会議発表時点での国内の大学の大学院に在籍し、C&C技術分野の研究に携わる40歳以下の学生であって、指導教員から推薦を受けた者。国際会議発表時に大学院の学生であれば、学部生でも応募可。 (2)海外で開催される査読付きの国際会議での論文採択が、原則として確定していること。 (3)発表論文の筆頭著者で、かつ発表者であること。 (4)参加する国際会議は、学会等の学術団体が主催、協賛、後援する会議であること。 (5)経済的支援の必要性が高いこと。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kokusai.html	直接申請 (推薦者(指導教員) よりメールで提出)	指導教員	R6.8.30 13:00 メール必着	R6.8.30 13:00 メール必着	
109	終了	大分県佐伯市 さいき創生人材奨学支援 事業	大学:160万円(限度額) 大学院:220万円(限度額)	給付 (返還 助成)	—	(1)在学中に対象となる奨学金(佐伯市奨学金、大分県奨学会奨学金、日本学生支援機構奨学金(第一種、第二種)の貸与を受けた方 (2)満30歳以下であり、佐伯市に8年以上継続して居住する意思のある方 (3)令和2年4月以降、佐伯市内の事業所等に就職し、市内に居住する方(令和7年4月以降居住する方も含む) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.saiki.oita.jp/kiji0033291/index.html	直接申請	—	R7.6.2	R7.6.2	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
108	終了	山口県奨学金返還補助制度	(補助金上限額) 理系大学院生:211万2千円 薬学部生:153万6千円	給付(返還助成)	他の地方公共団体の返還支援との併願不可	(1)応募時点で奨学金の貸与を受けている方又は貸与の申請をしている方 (2)応募時点で、大学院修士課程(博士前期課程を含み、一貫制博士課程を除く)の1年生で工学研究科・理学研究科・農学研究科・薬学研究科(これらに相当する研究科を含む)に在籍又は、大学の薬学部の5年生で、薬学共用試験に合格 (3)大学院修士課程を修了又は大学を卒業した年の翌年の4月末日までに山口県内製造業又は情報サービス業で就職することを希望する方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/255/202864.html	直接申請	指導教員	R7.9.30	R7.9.30	
107	募集 (対象となる 奨学金を返還 した翌年の 1月4日から 1月31日まで)	豊川市奨学金返還支援事業	最大72万円 (3年間分)	給付(返還助成)	—	(1)大学等を卒業し登録事業者に正規雇用で就職 (2)就職した日における年齢が35歳未満 (3)在学中に奨学金の貸与を受けていた (4)豊川市内に住所を有し、市税の滞納がないこと 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/sangyo/koyoshien/toyokawasyougakukin/shinsei.html	直接申請	—	対象となる 奨学金を 返還した 翌年の 1月4日から 1月31日まで	対象となる 奨学金を 返還した 翌年の 1月4日から 1月31日まで	
106	終了	伊賀市若者定住のための奨学金等返還支援金	年間上限20万円×5年 (最大100万円)	給付(返還助成)	—	(1)令和5年4月1日以降に伊賀市内又は定住自立圏内(笠置町、南山城村、山添村)の企業等に就職された人 (2)奨学金の貸与を受けて就学した大学等を卒業し、自ら奨学金を返還している人 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.iga.lg.jp/style/0000011209.html	直接申請	—	R6.1月～2月末	R6.1月～2月末	
105	終了	国東市若者定着奨学金返還支援	前年に返還した奨学金の3分の2 (上限20万円、10回まで)	給付(返還助成)	—	(1)市内の事業所と令和4年4月1日以降に正規雇用契約を結んだ人、かつ市内に居住している人 (2)奨学金の貸与を受けて高校等に進学した人 (3)申請年の前年に奨学金を返還している人 ※上記他条件あり 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.kunisaki.or.jp/soshiki/shinko/shougakukin2021.html	直接申請	—	R7.2.28 (必着)	R7.1月～2月頃	
104	募集 (~R8.3.31)	下関市奨学金返還支援	年額上限20万円 (5年間で最大100万円)	給付(返還助成)	—	以下の(1)～(4)に該当すること (1)2025年度に大学等を卒業予定であること (2)次の奨学金の貸与を受けていること ①独立行政法人日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金 ②下関市奨学金 (3)大学等を卒業又は修了後、下関市内に定住することを予定していること (4)大学等を卒業又は修了した年度の翌年度中(2027年3月31日まで)に、下関市が認定した登録企業等に正社員として就職を予定していること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/58/50536.html	直接申請	—	R8.3.31	R8.3.31	
103	終了	安田奨学財団	月額10万円	給付	給付奨学金は不可 (日本学生支援機構は除く)	(1)2025年度に新2年生に進級する人 (2)日本国籍を有する人 ※外国籍の場合、法定特別永住者、在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」、または在留資格が「定住者」であって将来永住する意思がある人 応募者上限:先着300名 詳細は下記HPを確認し、HP内の奨学金サイト「ガクシー」より応募してください。 https://www.yasuda-zaidan.or.jp/scholarship/	直接申請	指導教員	R7.3.31	R7.3.31 【必着】	
102	終了	JEES・田辺三菱製薬医学・薬学奨学金	月額15万円	給付	年額の制限等あり	(1)医学部または薬学部の学士課程に正規生として在籍する者 (2)日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者又は私費外国人留学生(在留資格は「留学」であること) (3)本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者[貸与型(返済が必要なもの)奨学金(返済免除規程があるものを含む。)、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く。] (4)心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (5)令和7年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。 ★学内選考あり(1名) 詳細は下記HPを確認してください。 http://www.jees.or.jp/sc-scholarship/jees_mtpc.htm	学生支援センター	指導教員 ※Excel入力必須	R7.7.1	R7.7.18	
101	終了	和歌山県	最大100万円 (合計)	給付(返還助成)	可	(1)～(3)をすべて満たす方 (1)2025年3月卒業予定の大学生、大学院生で、理学、工学、能楽、保健の学部等に在籍する方、または以下のいずれかに該当する方 ・文理融合型の学部等に在籍する方 ・文系の学部等に在籍する方で情報通信系の国家資格等を取得している方(見込みも含む) (2)参画企業へ研究開発職または技術職として就職を希望する方 (3)日本学生支援機構奨学金(一種または二種)、その他貸与型奨学金を受けている方(受け取る予定含む) 参画企業等詳細は和歌山県HPを確認してください。	直接申請	—	R5.7.28 (第1回)	R5.7.28	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
100	終了	公益財団法人 日揮・実吉奨学会	年額 40万円	給付	可 (但し日本学術 研究会特別研究 員、大学独自制 度等は不可)	以下の要件を満たす者 (1)理系学部、研究科に在学する日本国籍をもつ学生 (2)令和7年4月2日時点で、4年制学部23歳以下、6年制学部25歳以下、修士25歳以下、博士(D1)26歳以 下 (3)人物・学力に優れ、健康である者 (4)当財団の奨学金を過去に受給していない者 ★学内選考あり(2名) 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡してください。	学生支援センター	—	R7.4.28	R7.5.23 (必着)	
99	終了	一般財団法人 KIRII財団奨学金	総額120万円 (年額60万円×2年間)	給付	給付は併願 併給不可	以下の要件をすべて満たす者 (1)日本国内に居住し、日本国籍を有すること (2)日本国内の4年制大学及び修士課程大学院で建築学を専攻し、2025年4月1日時点で大学3年生又 は大学院1年生であること (3)学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者 (4)学費の支弁が困難と認められる者 (5)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安（詳細については募集要項を確認すること） ※世帯の収入要件あり（詳細については募集要項を確認すること） (財団ホームページ： https://www.kiriizaidan.jp ）	直接申請	—	R7.5.31 (必着)	R7.5.31 (必着)	
98	終了	川尻育英奨学金	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25才以下であること (4)経済的理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安（詳細については募集要項を確認すること） ※世帯の収入要件あり（詳細については募集要項を確認すること） 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kawajiri-foundation.org/scholarship.html	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
97	終了	JEES・石橋財団	15万円	給付	給付型は併 給不可 (貸与型、学 費免除は併 給可)	(1)2023年度内に海外の大学の修士課程又は博士課程に正規生として入学する予定の日本人学生 (2)美術史を専攻する者 (3)本奨学金の支給期間中、他の奨学金の支給を受けない者 (4)留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者 (5)経済的援助を必要とする者 (6)心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 (7)授業等に適応することができる外国语能力を有する者 (8)本協会が指定する日本国内の大学の長の推薦を受けることができる者 詳細は下記HPを確認してください。 http://www.jees.or.jp/sc-scholarship/jees_ishibashi.htm	学生支援センター	指導教員	R5.5.22	R5.6.23	
96	終了	住友大阪セメント 株式会社	10万円(上限)	貸与	可	①住友大阪セメント株式会社への就職を希望し、2026年3月31日卒業・修了予定の方。 ②連帯保証人を立てられる方 ③留学生でない方 ④以下を専攻していること 機械、電気・電子、土木・建築、化学工学、セラミック系専攻、資源・地質 (採用ホームページ) https://www.soc.co.jp/saiyou/	申請希望者は、早 めに学生支援セン ターへ連絡すること	—	R7.3.23	R7.3.23	
95	終了	公益財団法人 大阪造船所奨学会	3万円	給付	他の民間財 團の給付奨 学金との併 給不可 (貸与型の奨 学金及び JASSOの給 付奨学金と の併給は可)	(1)学力基準及び家計基準を満たす者 (2)理工系の学科を専攻する大学3年生又は4年生及び大学院修士(博士前期)課程1年生又は2年生 (3)他の奨学金制度による奨学金の給付を本奨学金と併用して受けない者 ※留学生は申請不可 ★学内選考あり(3~4名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.daizo.co.jp/scholarship/ 申請希望者は、早めに学生支援センターへご連絡ください。 メールアドレス：support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	学生支援センター	R7.4.11	R7.5.9	
94	終了	宮崎県育英資金	2.2万円～5万円	貸与	場合により 不可	以下の要件を満たす者 (1)申込者の主に生計を維持する者が宮崎県内に居住していること (2)①大学に在学していること(大学院は含まない) ②向学心に富み、優れた素質を有する学生であって、経済的な理由により修学が困難であり、在 学する学校の長が推薦すること その他家計や学力基準は以下のHPを確認し、申請様式はHPに掲載されている募集要項の中から印 刷して作成してください。 (宮崎県HP) https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html	学生支援センター	学生支援センター	R6.4.19	R6.5.9	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
93	終了	公益財団法人G-7奨学財団	年間上限120万円	給付	可	・大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指すものであって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ・日本国籍を有していること。 詳細は下記HPを確認してください。 (公益財団法人G-7奨学財団ホームページ) https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html	学生支援センター		指導教員	R7.4.4	2025/4/20 【消印有効】
92	終了	一般財団法人国際開発機構	年額200万円(上限)	給付	不可 (ただし併給が認められる場合もあるので、財団HPを確認すること)	(1)大学院在籍者または当財団が承認した大学院から入学許可を得て、2025年3月31日迄に正規課程において修学を開始する計画の方。 (2)日本国籍(外国籍保有者を除く)。 (3)博士号取得後は、国際開発関連分野の実務者として働く意思のある方。 詳細は下記HPを確認してください。 (一般財団法人国際開発機構 FASID奨学金プログラムホームページ) https://www.fasid.or.jp/scholarship/	直接申請	指導教員	R6.2.5正午 【必着】	R6.2.5	
91	終了	筑後市教育委員会	3万円(一回限り)	給付	可	1 大学生等又は保護者等が令和4年5月1日から申請日まで引き続き本市の住民基本台帳に記録されている人 2 令和4年4月1日以後に次のいずれかの奖学金等の給付又は貸与を受けている人 ア 独立行政法人日本学生支援機構法(平成15年法律第94号)に規定する奖学金 イ 地方公共団体又は大学等が実施する奖学金 ウ その他市長が認める奖学金 その他の条件は下記HPを確認してください。 (筑後市教育委員会ホームページ) https://www.city.chikugo.lg.jp/kyouiku/_6097/_29224.html	直接申請	—	R5.2.10 【必着】	R5.2.10	
90	募集 (5月、8月 頃の予定)	港区教育委員会	収入、学校区分、通学形態等により定める額	給付	可	生計維持者が、給付日の6月前から引き続き区内に住所を擁していること。 その他の条件は下記HPを確認してください。 (港区ホームページ) https://www.city.minato.tokyo.jp/kyouikushomu/syougakusikinkyuu.html	直接申請	学生支援センター	港区教育委員会へ直接問い合わせ	港区教育委員会へ直接問い合わせ	
89	終了	公益財団法人鹿児島県育英財団 (大学等奖学金返還支援制度)	原則として大学(学部)在学中に借り受けた日本学生支援機構奖学金 (第1種 無利子)又は育英財団奖学金の全額 ※支援要件を満たす前の返還額及び返還期限猶予額は対象外	給付 (返還助成)	—	次の(1)(2)のいずれかに該当し、かつ、(3)から(6)までの全てに該当する者 (1)鹿児島県内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校(高等課程)を卒業した者 (2)鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者(鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で、鹿児島県内の中学校を卒業した者に限る。) (3)大学又は大学院に在学し、令和9年3月(令和8年度中を含む)に卒業・修了予定の者 (4)独立行政法人日本学生支援機構第一種奖学金又は公益財団法人鹿児島県育英財団大学等奖学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者 (5)大学等を卒業・修了後、県内企業等に就業する意志があり、かつ、県内居住を希望する者 (6)鹿児島県等が実施する返還免除の制度が設けられている修学資金等を受給していない者 ※入学時に、当財団の大学投入学時奖学金(地方創生枠)の奖学金として採用され、送金を受けた者は申請不可 詳細は下記HPを確認してください http://www.kagoshima-iukei.jp/wish/return_support_university/	直接申請	指導教員	R7.11.28 【必着】	R7.11.28 【必着】	
88	募集 (年間を通じて)	一般財団法人全国大学生協連奨学財団	10万円(一括給付)	給付	可	(1)(2)(3)のいずれかに該当し、扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である者 (1)全国大学生協連に加入する会員生協のある学校に在籍している大学生、院生、高専生及び専門学校生。留学生は大学生協組合員に限る。 (2)全国大学生協連に加入するインターラッジコーポの組合員である学生、または全国大学生協連に加入する会員生協の組合員である高校生。(2)の場合、現在組合員でない学生であっても生協加入後に応募することができる。 (3)CO・OP学生総合共済の加入者(被共済者)である大学生、院生、高専生、専門学校生、専修学校生。 (財団ホームページ) https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/	直接申請	—	扶養者が亡くなられてから原則1年以内(年間を通じて募集)	扶養者が亡くなられてから原則1年以内(年間を通じて募集)	
87	終了	【追加募集】公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団	学部生:4.5万円(自宅通学) 5万円(自宅外通学) 大学院生:7~10万円	貸与	給付型のみ可	沖縄県に住所のある者の子(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること) その他条件等詳細は下記より募集要項を確認してください。 【学部生】 http://www.oihf.or.jp//news/shogaku/r070703tsuika/daigaku/top.pdf 【大学院生】 http://www.oihf.or.jp//news/shogaku/r070703tsuika/daigakuin/top.pdf	直接申請	—	R7.10.3 (必着)	R7.10.3 (必着)	
86	終了	【追加募集第2回】佐賀県唐津市教育委員会	60万円(一括貸与)	貸与	可	本人またはその保護者が唐津市に住所を有しており、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学部学生(唐津市奖学金の大学枠を今回初めて利用する者) (申請書等ダウンロード先 https://www.city.karatsu.lg.jp/gakkoushien/kyoiku/inkai/tetsuzuki/shogakukin/tuikabosyuu040901.html)	直接申請	—	R4.9.30 【必着】	R4.9.30 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
85	終了	公益財団法人 吉田海運奨学財団	2万円	給付	可	2025年4月に入学した学部1年生で、奨学生として相応しい者 ※学力基準あり(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯(原則父母)年収500万円未満等の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://yoshida-shogaku.com/)	学生支援センター	指導教員	R7.9.30	R7.11.14	
84	終了	一般財団法人 新渡戸基金	(一般) 2万円 ※給付期間:2年以内	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国内の大学在籍者で大学2年以上であること (2)国際関係などに興味を有していること (3)応募時の年齢が30歳未満であること (一般)大学生・大学院生 (特別)3か月以上1年内の期間、大学または大学院に研究生、聴講生として在学する者 ※採用人数は(一般)と(特別)を合わせて全国で1名 ※詳細については募集要項を確認 ※推薦書の様式はデータでお渡しますので、申請希望者は9/13までに以下のメールアドレスへご連絡ください。 Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp	直接申請	指導教員	R6.9.30 【消印有効】	R6.9.30 【消印有効】	
83	終了	【追加募集】 公益財団法人 松藤奨学育成基金	4.2万円	貸与	可	学部学生で、長崎県内に住所を有する者の子弟であり、次に該当する者 (1)交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的支障をきたし、修学の継続が困難な者 (2)(1)以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、経済的事情により修学の継続が著しく困難な者 (3)(1)、(2)いずれの場合も成績優秀、品行方正で、身体強健である者 ※追加採用決定者には2025年9月分からの貸与 ※(1)に該当する者については、貸与した奨学金の半額について返還を免除 詳細は下記HPを確認してください。 https://keizaisen.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R7.9.1	R7.9.19 【必着】	
82	終了	公益財団法人 TCB財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)医学部保健学科看護学専攻に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点での年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://tcb-foundation.org/scholarship)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
81	終了	一般社団法人 大学女性協会	(一般奨学生) 大学院:30万円(年額) (社会福祉奨学生) 学部:20万円(年額) 大学院:30万円(年額) (安井医学奨学生) 大学院:30万円(年額)	給付	可	(一般奨学生) 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍する女子学生で、学業・研究・人物ともに優れた者。 (社会福祉奨学生) 文部科学省の認可する大学の学部に在籍一年以上または大学院に在籍する女子学生で、身体に障害があり、かつ学業・研究・人物ともに優れた者。 (安井医学奨学生) 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍する女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業・研究・人物ともに優れた者。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.jauw.org/	学生支援センター	指導教員	R7.7.31	R7.8.26 【必着】	
80	終了	一般財団法人 アイキューブド財団	2万円	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)情報処理を専攻し、2025年4月1日時点で満23歳以下の学部2~4年生、または満28歳以下の大学院修士課程(博士前期課程)に在学する者。 (2)原則、前年度までのGPAが2.80以上であること(詳細については、募集要項を確認すること) ※申請希望者は1月31日(金)までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R7.2.14	R7.2.28	
79	終了	【追加募集】 佐賀県唐津市教育 委員会	60万円(一括貸与)	貸与	可	本人またはその保護者が唐津市に住所を有しており、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学部学生(唐津市奨学金の大学枠を今回初めて利用する者) (申請書等ダウンロード先 https://www.city.karatsu.lg.jp/gakkou-shien/kyoiku/inkai/tetsuzuki/shogakukin/tuikabosyu040601.html)	直接申請	—	R4.6.24 【必着】	R4.6.24 【必着】	
78	終了	公益財団法人 ナガワひまわり財団	3万円	給付	可	日本国籍を有し、2025年4月1日現在で、以下の要件を満たす者 (1)学部(2年~4年)、大学院修士課程に在学する者 (2)学部生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下であること (3)前年度までの成績(GPA)が3.00以上であること(詳細については募集要項を確認すること) (4)世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (5)学費の支弁が困難で、心身ともに優れている者 ※(1)のうち、6年制学部(医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科)は除く ※年に4回、近況報告書の提出が課されます。 詳細は下記HPを確認し、HP内の奨学生応募ページより直接応募してください。(4/1より募集受付開始) http://www.nagawa-himawari.or.jp/guidance/	直接申請	指導教員	R7.5.10	R7.5.10	
77	終了	公益財団法人 広智奨学会	3万円	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)理工学系の学部(理学、工学に限る)に在籍する学部2年生~4年生であること (2)日本国籍を有すること (3)学業・人物ともに優秀であり、健康であること ※詳細については募集要項を確認し、様式等をダウンロードしてください。 (財団ホームページ https://kochishogaku.net/)	学生支援センター ※推薦理由欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.5.16	R7.6.2 【必着】		

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
76	終了	一般財団法人 地域育成財団	3万円	給付	可	日本国内に居住する者で、大学又は大学院の地域創生に関連のある学部・学科に在籍し、以下の要件を満たす者 (1)日本で学ぶ日本人学生及び外国人留学生で、応募時点で満25歳以下であること (2)経済的に恵まれず、修学が困難であること ※詳細については、募集要項を確認 (財団ホームページ https://chiiki-ikusei.com/)	直接申請	指導教員	R4.6.30	R4.6.30	
75	終了	一般財団法人 KAWAJIRI FOUNDATION	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済学部に在籍する学部3年生であること (3)2022年6月30日時点での年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://www.kawajiri-foundation.org/scholarship.html)	直接申請	—	R4.6.30 【必着】	R4.6.30 【必着】	
74	終了	公益財団法人 重田教育財団	20万円 ※給付期間:2年間	給付	可	日本国籍を有していて、海外の大学又は大学院への入学が決定している者 ※学位取得を目的とする正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外 ※詳細については、募集要項を確認 (申請書等ダウンロード先 https://s-ef.or.jp)	直接申請	—	R6.6.28 【必着】	R6.6.28 【必着】	
73	終了	公益財団法人 山田育英会	学部:2万円 大学院:2.5万円	給付	可	2024年4月現在、学部1年または大学院修士課程(博士前期課程)1年に在学する学生で、志操堅実、学業成績優秀、身体強健でかつ、経済的理由により就学が困難な者 ※世帯の収入要件あり(詳細についてはホームページ収入基準額表を確認すること) ※教育研修及び人材交流に参加等の条件あり(詳細についてはホームページを確認すること) ★学内選考あり ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は5/8までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp (財団ホームページ http://yamada-ikueikai.or.jp/recruit/)	学生支援センター (学内選考を通過した者のみ財団HPの応募フォームに入力できます)	指導教員 ※学務係を通じ、学部長または学科長の証明をお願いすること	R6.5.15	R6.6.15	
72	終了	一般財団法人 中村財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済学部に在籍する学部3年生であること (3)2022年5月31日時点での年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://nakamura-zaidan.org/scholarship.html)	直接申請	—	R4.5.31 【必着】	R4.5.31 【必着】	
71	終了	JEES・MUFG 緊急支援奨学金 (一時金)	一時金:10万円	給付	可	令和4年4月に学部及び大学院に在籍する日本人学生、または在留している私費外国人留学生のうち、在留資格が「留学」である者で、以下の要件を満たす者 (1)新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失が発生し、学修の継続に経済的援助を必要としている者 (本人がアルバイトを失業または本人のアルバイト収入が半減以上) (2)これまでにJEES奨学金、JEES冠奨学金を受給していない者、または受給予定でない者 (3)人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者 (4)日本人学生の場合は、奨学金(貸与型、給付型を問わない)を受給している者 ※提出書類の詳細については学生支援課窓口で確認すること ★学内選考あり(4名推薦)	学生支援センター	学生支援センター (5/18〆切)	R4.5.18	R4.6.10 【必着】	
70	終了	公益財団法人 長谷川財団	3万円	給付	可	学部2年生以上に在学する学部学生または大学院生で、学業意欲旺盛、品行方正、健康でありながら、経済的理由等により就学困難な者 ★学内選考あり(1名推薦)	学生支援センター	学生支援センターへ(5/20〆切) ※学力所見・人物所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること(いない場合は応相談)	R4.5.20	R4.6.10 【必着】	
69	終了	公益財団法人 清川秋夫育英 奨学財団	年額15万円 (支給期間1年間、一括給付)	給付	可	鹿児島県の高等学校を卒業し、鹿児島県の第1次産業(農業、水産業、畜産業等)の発展に貢献する志のある学部学生または大学院生 (申請書等ダウンロード先 http://kiyokawaikiozaidan.jp)	学生支援センター	指導教員	R7.6.13	R7.6.30 【必着】	
68	終了	公益財団法人 原・フルタイムシステム科 学技術振興財団	4万円	給付	可	日本国籍を有し、2025年4月1日現在で30歳以下の工学部3年生又は総合生産科学研究科(工学系)または工学研究科の修士(博士前期)課程または博士課程1年生で、経済的理由により学資の支弁が困難な者 詳細は下記HPを確認してください。	直接申請	—	R7.6.10 【消印有効】	R7.6.10 【消印有効】	
67	終了	公益財団法人 交通遺児育英会	学部:4~6万円 大学院:5、8、10万円 ※学部、大学院ともに、上記金額のうち2万円は給付	給付/貸与	可	保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な者 ※申込時の年齢が25歳までの者	直接申請	指導教員	R7.10.31	R7.10.31	
66	終了	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会	修学費:5万円以内(2年間を上限とする) 入学準備金:20万円以内(新入生に限る) 就職準備金:20万円以内(卒業時に貸付)	貸与 (返還免除あり) (ただし、★を除く)	可	佐賀県内に住所を有する方の子または申請者本人の本籍が佐賀県にある者で、卒業後に保育士登録を行い、佐賀県内並びに国立の施設等において、保育業務に従事する意思を有する者 ★国庫補助事業や教育訓練給付、他県の保育士修学資金は併給不可。 その他要学金(日本学生支援機構等)は、借入額が月額10万円未満の場合は併給可。 ※家計基準、学業基準については、募集要項を確認すること ※「高等教育の修学支援新制度」利用の方は、授業料等減免相当額を本貸付金額から減額調整する場合があります。 (申請書等ダウンロード先 https://www.sagaken-shakyo.or.jp/loan/childminder_tuition.html)	直接申請	学生支援センター ※推薦者意見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.5.16 【必着】	R7.5.16 【必着】	
65	終了	社会福祉法人 大分県社会福祉 協議会	5万円以内 (貸与期間:2年間)	貸与	可 (ただし、★を除く)	教育学部幼稚園教育コース又は幼児教育コースに在学している大分県出身者または被災地出身者で、卒業後は保育士登録を行い、大分県内の保育所等で保育業務に従事しようとする者 ※全額返還免除の制度あり ★日本学生支援機構の貸与奨学金との併給は可能ですが、他の国庫補助(生活福祉資金、母子父子寡婦福祉資金等)事業との併用はできません。	学生支援センター	学生支援センターへ(5/27〆切) ※推薦理由欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること(いない場合は応相談)	R4.5.27	R4.6.30	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
64	終了	一般財団法人 関育英奨学金	3万円	貸与	可	学部2・3・4年次に在学(6年制学部については5・6年次も可) ※留学生は対象外 ※学内選考あり (財団HP: https://www.seki-ikueikai.or.jp/)	学生支援センター	指導教員	R7.5.16	R7.6.5 【必着】	
63	終了	一般財団法人 あしなが育英会	4万円または5万円(学部生) 8万円(大学院生) ※大学院生は、あしなが育英会の奨学生だった者で、2025年4月入学の1年生に限る	貸与	可	保護者が病気・災害(道路上の交通事故を除く)、自死等により死亡又は著しい障害を負っていて、2000年(平成12年)4月2日以降に生まれた方 ※書類審査後、面接試験あり (申請書等ダウンロード先 http://www.ashinaga.org)	直接申請	学生支援センター	R7.5.20 【消印有効】	R7.5.20 【消印有効】	
62	終了	一般財団法人 山村章奨学財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)工学系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年4月1日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ http://yamamura-scholarship.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
61	終了	公益財団法人 神保教育文化財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)情報工学系学科に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://jin-edu.or.jp/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
60	終了	公益財団法人 杉山奨学財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://www.sugiyama-zaidan.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
59	終了	公益財団法人 木原財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://kihara-foundation.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
58	終了	公益財団法人 LPC Foundation	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://lpc-foundation.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
57	終了	公益財団法人 長崎県育英会 (交通遺児等奨学生)	3.5万円	貸与	日本学生支援機構の貸与奨学金は不可	長崎県内に住所を有する者の子で、家計支持者又は保護者が交通事故、病気、災害、自死等により死亡した家庭の遺児である学部学生であり、経済的理由により就学が困難な者。 ※申込希望者は以下の長崎県育英会HPへアクセスし、長崎県育英会へ直接連絡して出願書類を取得してください。 http://www.n-ikuei.jp/	直接申請	学生支援センター ※推薦所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.5.7 【必着】	R7.5.7 【必着】	
56	終了	公益財団法人 バロック村井博之財団	40万円(年額) ※給付期間:1年間	給付	貸与型のみ 可	日本国内に居住する学部学生(外国人留学生も可) ※詳細については、募集要項を確認 (申請書等ダウンロード先 https://baroque-murai.or.jp/scholar/)	直接申請	指導教員	R7.5.16 【消印有効】	R7.5.16 【消印有効】	
55	終了	公益財団法人 中村積善会	5万円	給付	可	学部学生または大学院生で、経済的に修学が困難で学業成績、人物共に優れている者 ※出願時の年度末時点年齢が40歳を超えていない者 ※その他詳細については、募集要項を確認 ★学内選考あり(1名推薦) 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡すること。	学生支援センター	学生支援センター ※推薦所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.4.30	R7.5.31 【必着】	
54	終了	茨城県教育委員会	4万円 (自宅外通学者)	貸与	日本学生支援機構の貸与奨学金は不可 (給付は可)	茨城県内に居住する者の子弟である学部学生 ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/koukou/syogakukin/index.html)	学生支援センター	学生支援センター (5/9〆切)	R5.5.9	R5.5.26 (必着)	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
53	終了	公益財団法人 宮崎県奨学会	2.5万円	貸与	貸与奨学金 は不可 給付奨学金 は可	(1)宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 (2)令和7年4月に大学に入学した者 (3)宮崎県の教員を志望する者 ※申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡してください。	学生支援センター	指導教員	R7.7.11 ※返還免除型は R7.6.13	R7.7.30	
52	終了	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	2万円	給付	可	2025年4月現在で、以下の要件を満たす者 (1)学部(2年~4年、6年制学部は5、6年も含む)、大学院博士前期課程(修士課程、専門職学位課程を含む)、博士後期課程(博士課程、5年一貫制を含む)に在学する者 (2)2025年3月31日時点で、学部生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること ただし、留学生は学部満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること (3)前年度までの成績(GPA)が3.00以上であること(詳細については募集要項を確認すること) (4)世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (5)学費の支弁が困難で、心身ともに優れている者 申請希望者は早めに学生支援センターへご連絡ください。 ※推薦書以外の様式等は下記HPよりダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 http://www.yonehama-rh-found.or.jp/)	学生支援センター	指導教員	R7.5.9	R7.6.6 【必着】	
51	終了	公益財団法人 関通物流技術振興財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部に在籍する学部3年生であること (3)2023年度5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ http://kantsu-zaidan.or.jp/scholarship/)	直接申請	—	R5.5.31 (必着)	R5.5.31 (必着)	
50	終了	公益財団法人 岡本教育財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年4月1日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.okamotofoundation.org/	直接申請	—	2025/5/31 【必着】	2025/5/31 【必着】	
49	終了	公益財団法人 中谷財団	12万円(博士前期課程) 20万円(博士後期課程)	給付	民間の奨学 金は不可	日本国籍又は永住権を有し、BME(Bio Medical Engineering)分野～生命科学と理工学の融合境界領域～において博士号の取得を目指す大学院に入学を予定している者(2025年秋、2026年春に大学院入学予定の学部生も応募可) ※給付期間(最短修業年限)のうち対象期間が1年末満の場合には、応募不可 詳細は下記HPを確認し、期限内にWeb応募サイト(マイページ)から応募してください。 https://www.nakatani-foundation.jp/business/scholarship/	直接申請	指導教員	R7.6.2 ※15時まで	R7.6.2 ※15時まで	
48	終了	公益財団法人 オークネット財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部及び情報系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://aucnet-foundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】	R7.5.31 【必着】	
47	終了	石川県教育委員会	4.4万円	貸与	日本学生支 援機構は不 可	保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している学部学生で、学業、人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な者	学生支援センター	学生支援センター(4/20〆切)	R4.4.20	R4.5.15 【必着】	
46	終了	一般財団法人 化学及血清療法 研究所	5万円	給付	貸与型のみ 可	(1)2024年4月1日現在、医学部医学科第3学年に所属している者 (2)学資の支弁が困難と認められる者 (3)人物、学業とも優秀である者 (4)長崎大学の推薦を受けられる者 (5)日本国籍または日本の永住権を有する者 ★学内選考あり(1名推薦) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は5/7までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。(学内選考に係る様式もお渡します。) Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R6.5.10	R6.6.10	
45	募集 (R8.4.1 ~5.8)	公益財団法人 沖縄県国際交流・ 人材育成財団	学部生:4.5万円(自宅通学) 5万円(自宅外通学) 大学院生:7~10万円	貸与	給付型のみ可	沖縄県に住所のある者の子弟(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること) その他条件等は以下を確認してください。 (申請書等ダウンロード先) 学部: http://www.oilhf.or.jp/scholarship/youkou/daigaku/dai_bosyu.pdf 大学院: http://www.oilhf.or.jp/scholarship/youkou/daigakuin/daiin_bosyu.pdf	直接申請	—	R8.5.8 【必着】	R8.5.8 【必着】	
44	終了	公益財団法人 ユニ・チャーム共振財団	4万円 (2年間を上限とする)	給付	可	2025年4月現在で、理系の学部3年生(6年制学部にあっては5年生)または理系の大学院修士課程(博士前期課程を含む)1年生に在学し、人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者 ※世帯収入は概ね500万円以下であること。 ★学内選考あり(1名推薦)	学生支援センター	指導教員	R7.4.11	R7.5.9 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
43	終了	一般社団法人 唐神基金	24万円(年額) (1年間を上限とする)	給付	可	2025年4月現在で、以下の要件を満たす者 (1)学部(1年~4年)に在学する者(留年したものは除く) (2)学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 (3)2024年の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 (4)観光業・若しくは旅館・ホテル宿泊業に興味があり、自分なりの提案を持っている者 ※エッセイ等による書類選考、WEB面接あり ※年1回の中間面談への参加必須 ※留学生も可 ※申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡すること。	学生支援センター	指導教員	R7.7.10	R7.7.18【必着】	
42	終了	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	5~8万円 ※給付期間:1年間	給付	貸与:可 給付:不可	日本国籍または永住者、定住者の在留資格を有し、 学部(4年制):23歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1~4年に正規生として在籍予定の者。 学部(6年制):23歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1~6年に正規生として在籍予定の者。(5~6 年生のみ25歳以下まで応募可能) 大学院生:25歳以下で、日本国内の大学の修士課程(博士前期課程)の1~2年に正規生として在籍予定 の者。 詳しくは、財団ホームページを確認してください。	直接申請	—	R7.5.21	R7.5.21	
41	終了	公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団	100万円(年額) ※給付期間:1年間	給付	可	①食科学に関連する研究を行い、食科学の発展に貢献する研究者を目指す大学院生(修士、博士課程は問わない) ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の方 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学資等の経済的支援を必要としている方 ④就学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に当財団指定の書類提出ができること ⑤留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奖学金ではないため) ★学内選考あり(2名まで推薦) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.ando-zaidan.jp/innovation/scholarship/	学生支援センター	指導教員	R7.4.15	R7.5.2 【必着】	
40	終了	公益財団法人 いであ環境・文化財団	20万円(年額)	給付	可	2025年4月現在で、学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む)で、大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻している者 ※学力基準としてGPA2.5以上であること。 ★学内選考あり(各学部あるいは研究科3名まで推薦) 詳細は下記HPを確認してください。 https://ieaf.or.jp/scholarship-2/r7-scholarship	学生支援センター	学生支援センター (4/18〆切) ※推薦理由は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.4.18	R7.5.12 【必着】	
39	終了	公益信託 池田育英会トラスト	1.7万円	給付	可	愛媛県内の高校を卒業、又は、保護者が愛媛県内に居住している2025年4月時点で学部2年生以上又は 大学院生で、学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者 詳細は下記HPを確認してください。 (財団ホームページ https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/)	直接申請	指導教員	R7.5.9 【必着】	R7.5.9 【必着】	
38	終了	公益財団法人 山口県ひとづくり財団	4.3万円 (定住加算有+2万円)	貸与	貸与:不可 給付:可	(1)保護者が山口県内に住所を有する学部学生で、向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 (2)日本学生支援機構やその他の団体の貸与型の奨学生でない者 ※申請希望者はお早めに学生支援センターへご連絡ください。 Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	学生支援センター (4/18〆切)	R7.4.18	R7.5.9 (必着)	
37	終了	公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	5万円	給付	可	日本国籍を有し、2025年4月1日現在で経済学部または工学部の2年生に在学する満23歳以下の者。 父母の税込年収合計1,000万円未満であること他要件あり。 ★学内選考あり(1名推薦) 申請希望者は学生支援センターへ早めに連絡すること。	学生支援センター	学生支援センター(4/25〆切)	R7.4.25	R7.5.23	
36	終了	公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	6万円 ※2年間支給。 ただし、募集資格に該当すれば 2年後の再応募も可。	給付	可	長野県出身で、2025年4月現在で機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学部2・3年生または大学 院1年生に在籍し、品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であり、学資が豊かでないこと。 詳細は下記HPを確認してください。 (申請書等ダウンロード先 http://zaidan-takeuchi.or.jp)	学生支援センター	学生支援センター	R7.4.30	R7.5.16 (必着)	
35	終了	一般財団法人 東洋水産財団	5万円 ※給付期間:1年間	給付	可	学部または大学院に在学している者であって、かつ食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、 経済的に学業の継続が困難で学業・人格ともに優れた者と認められる者(令和4年度9月に卒業する者は除く) ※詳細については募集要項を確認すること	学生支援センター	指導教員	R4.5.20	R4.6.24 【必着】	
34	終了	社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会	20万円以内	貸与 (返還免除あり)	日本学生支援機構の貸与奨学金は可 ※他の国庫補助事業(生活福祉資金、母子父子寡婦福祉資金等)との併用	以下のすべてに該当する者 (1)令和7年度に都道府県知事の指定する保育士を養成する学校を卒業見込みである者 (2)家庭の経済状況等から就職準備に係る費用の弁済が困難である者 (3)学業成績が優秀(GPAが概ね2.4以上)である者 (4)養成施設を卒業後に保育士登録を行い、長崎県内の区域及び施設等において、保育の業務に従事する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://nagasaki-pref-shakyo.jp/work/step-up-loan/nursery-teacher-training-fund-2/	学生支援センター	指導教員	R7.9.15	R7.9.30 【必着】	
33	終了	在日本朝鮮人教育会	年額20万円(学部2年生以上) (学部1年生)	年額16万円	給付	給付型は不可 (日本学生支援機構奨学金との併給)	学部に在籍する在日朝鮮人学生(朝鮮半島にルーツを持つ者/本国からの留学生を除く/30歳未満) (申請書等ダウンロード先 http://kyoikukai.net/syogakukin.html)	直接申請	—	2025/5/31 【ネット申請可】	2025/5/31 【ネット申請可】
32	終了	公益財団法人 河内奨学財団	5万円	給付	不可 (ただし、日本学生支援機構及び長崎大学独自奨学金は)	令和7年度4月時点で薬学部の学部新1年生で、学業優秀、品行方正であり、経済的理由により修学が困難な者 (申請書等ダウンロード先 https://www.cawachizaidan.or.jp/)	学生支援センター	出身高校 (調査書)	R7.4.30	R7.5.20 (必着)	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
30	終了	公益財団法人 川野小児医学 奨学財団	7万円以内 ※理事会が定める額	給付	可	埼玉県または千葉県の県内の高校を卒業し、医学部医学科で小児医学を志す学部生、および小児医学研究に従事している大学院生で、身体が健康であり、気質および素行ならばに学業が良好である者 ※その他、活動報告書等の提出、奨学生証書授与式への出席、終了後同窓会への加入等の条件あり ★学内選考あり(2名まで推薦) ※申請希望者は4/15までに下記メールアドレス宛にご連絡ください。 Mail:support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp ※詳細については募集要項を確認すること https://kawanozaidan.or.jp/scholarship/	学生支援センター	指導教員	R7.4.25	2025/5/21 PM17:00	
29	終了	公益財団法人 花王芸術・科学財団 【花王女性研究者育成 奨学金】	年額40万円 (3年間:計120万円)	給付	可	2025年4月時点での大学院(博士課程)1年次に在籍する「表面の化学」の化学・物理分野※の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生(満30歳以下の正規学生) ※表面の化学とは下記のように広義に理解しています。 固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の化学に関する研究。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kao-foundation.or.jp/scholarship/crescent-award/	直接申請	指導教員	R7.6.20 【必着】	R7.6.20	
28	終了	一般財団法人 鷹野学術振興財団	60万円(年額)	給付	不可 (ただし、日本 学生支援機構 及び長崎大学 独自奨学金、授 業料免除は可)	2025年4月1日現在、学部1~3年(6年制学部の場合は1~5年)もしくは大学院修士(博士前期)課程1年次に在籍し、「科学技術関係」(※1)を専攻している学生で、卒業後に「製造業」への就職を希望する者 ※1 科学技術関係の範囲 電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等 その他条件等の詳細は下記HPを確認してください。 (申請書等ダウンロード先 http://takano-zaidan.com/)	直接申請	指導教員 ※新1年生については 出身高等学校長または指導教諭で も可	R7.5.15 【必着】	R7.5.15 【必着】	
27	終了	公益財団法人 戸部真紀財団	学部生:6万円(年額72万円) 大学院生:7万円(年額84万円) ※給付期間:2年間 (JSPS特別研究員及び JST次世代研究者挑戦的プログラム採用者は半額支給。 その他高額な給付奨学金との併給の場合も半額支給となる場合あり。)	給付	可	学部3年生以上または大学院(修士、博士)に在籍する学生で、化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学しており、2025年4月1日現在で30歳以下の者 ※専門職学位課程は不可 ※留学生可 ※大学独自の奨学金、日本学生支援機構が行う給付型奨学金、学費の免除等は併給の場合でも半額支給にはなりません。 詳細は下記HPを確認してください。 (申請書等ダウンロード先 https://www.tobe-maki.or.jp/scholarship/)	直接申請	指導教員	R7.5.8までにWeb 申請を行い、かつR7.5.12までに 郵送提出する必要有り 【必着】	R7.5.12 【必着】	
26	終了	一般財団法人 トヨタ女性技術者育成基金	60万円(年額)	貸与	可	日本国籍を有し、日本に居住している、2024年4月時点で学部1年生・3年生・大学院1年生として在学する理工系女子学生で、将来製造業社でのづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある者 ※基金または基金支援企業が主催する育成プログラムへの参加が必要 ※返還免除の制度あり 詳細は下記HPを確認し、HP内から応募してください。	直接申請	—	R6.5.26	R6.5.26	
25	終了	一般社団法人 三和酒類地域文化 振興会	3万円	給付	可	大分県内の高等学校を卒業し、2025年4月現在、大学に在学する1年生以下での要件を満たす者 (1)2025年4月1日時点での原則として満23歳以下であること (2)成績要件及び収入要件を満たしていること ※要件の詳細については、募集要項を確認 (3)在学する学校長、学長、研究科長、指導教官等の推薦する者 (4)学費の支弁が困難と認められる者 (5)心身ともに優れている者 申請書類等は以下よりダウンロードしてください。 https://iichiko.app.box.com/s/aqq7s3lb8vkh7aqdz87xdoyb7xx01qbz 推薦書は以下よりダウンロードした様式を使用してください。 https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/campuslife/support/free/private/index.html	学生支援センター	指導教員	R7.5.9	R7.5.30 (必着)	
24	募集 (R8.4.1 ~5.15)	公益財団法人 日本通運育英会	3万円	給付	可	2026年4月1日現在、学術優秀、品行方正で勉強意欲がある18歳以上25歳以下であり、保護者等が交通事故にて死亡、もしくは重度の心身障害を負ったこと、または学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負ったことが原因で、経済的に修学が困難な者 ※応募資格、家計の収入基準等の詳細については、募集要項を確認すること 詳細は下記HPを確認してください。 http://www.nittsu-ikueikai.or.jp	直接申請	学生支援センター(4/24〆切)	R8.5.15 【必着】	R8.5.15 【必着】	
23	終了	公益財団法人 松藤奨学育成基金	4.2万円	貸与	可	学部学生で、長崎県内に住所を有する者の子であり、次に該当する者 (1)交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障をきたし、修学の継続が困難な者 (2)(1)以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、経済的事情により修学の継続が著しく困難な者 (3)(1), (2)いずれの場合も成績優秀、品行方正で、身体強健である者 ※(1)に該当する者については、貸与した奨学金の半額について返還を免除する。 募集要項や申請様式は財団HPよりダウンロードのうえ作成し、期限までに学生支援センターへ提出してください。 ※現時点では2024年度の募集要項や申請様式が掲載されているため、2025年度版が掲載されてからダ	学生支援センター	指導教員	R7.4.18	R7.5.20 (必着)	
22	終了	台北駐日経済文化 代表処教育部	b	給付	台湾の 公的機関、 学校からの 奨学金との 併給は不可	高等学校卒業以上の学歴で、2022年9月より、台湾の大学、大学院(修士課程、博士課程)に正規生(研修生、専攻生及び聽講生等を含まない)として人文科学、社会科学、自然科学、芸術学科等に進学する予定のある、学業成績優秀かつ品行方正な日本人(日本国籍であり、父母双方とも中華民国籍を有したことがない者を指す。) ※詳細については募集要項を確認すること	直接申請	指導教員等	R4.3.31	R4.3.31	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
21	終了	医療法人 博愛会	10万円	貸与	医師確保を目的とした 奨学資金との併給は不可	令和5年4月時点で、医学部医学科在学中の5年次、又は6年次の者で、医師免許を取得し、初期臨床研修や専門医研修終了後、直ちに医療法人博愛会(沖縄)の常勤医師として勤務する意思を有する者。 ※返還免除の制度あり ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://haku-ai.or.jp/igakuseikashitsukeseido/)	直接申請	—	R5.2.28 【必着】	R5.2.28 【必着】	
20	終了	京都府京丹後市 病院看護師等修学資金 (薬剤師)	10万円以内	貸与	可	薬学部薬学科に在学中または進学予定の者で、将来、京丹後市立病院(弥栄病院、久美浜病院)において薬剤師の業務に従事する意思を有する者。 ※返還免除の制度あり ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.city.kyotango.lg.jp/top/iryoko_fukushi/iryo/6/14917.html)	直接申請	—	R4.3.8 【必着】	R4.3.8 【必着】	
19	終了	公益信託 松尾金蔵記念 奨学基金	100万円(年額)	給付	不可	大学院において文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会)を学ぶ、令和4年4月修士課程(博士前期課程)、専門職学位課程及び博士課程(博士後期課程)入学の学生(留学生を除く)で、30歳以下(令和4年4月1日現在)の者 (申請書ダウンロード先 https://www.tr.mufg.jp/shisan/kouekishintaku_list.html)	学生支援センター	指導教員	R4.4.6	R4.4.30	
18	終了	公益財団法人 佐藤奨学会	2.5万円(学部) 3.05万円(大学院)	給付	可	学部または大学院に在学する学生で、学業、人物ともに優秀で、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者 ※世帯収入について要件あり(詳細については学生支援センターで確認すること) (申請書等ダウンロード先 https://www.sato-shogakukai.jp/) ★学内選考あり	学生支援センター	指導教員 (推薦理由欄を記入の上 提出すること)	R5.3.31	R5.5.7	
17	終了	公益財団法人 キーエンス財団 (応援給付金)	「がんばれ！日本の大学生」応援給付金 一時金:30万円	給付	可	本学に在籍する者のうち、2025年4月時点で学部2・3・4年生で、勉学に励み目標をもって頑張っている23歳以下(2025年4月1日現在)である者 ※医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科、経済学部夜間主コースは除く ※最短修業年限で卒業見込みがあること ※キーエンス財団の奨学生ではないこと(支給対象となった者は次年度以降、審査対象外とする) その他の条件等は以下のHPを確認してください。 (財団ホームページ https://www.keyence-foundation.or.jp/)	直接申請	—	R7.4.16 AM10:00	R7.4.16 AM10:00	
16	募集 (~R8.4.3)	公益財団法人 キーエンス財団 (給付型奨学金)	10万円	給付	貸与:可 給付:不可 (ただし、 海外留学支援奨学金は可)	本学に在籍する者のうち、2026年4月入学の学部1年生で、経済的支援を必要とする20歳以下(2026年4月1日現在)である者 ※医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科、経済学部夜間主コースは除く ※高等教育の修学支援新制度によって授業料免除+給付奨学金の支援を受けることとなり、かつ、キーエンス財団奨学金にも採用となった場合は、併給制限により、授業料免除の支援のみ受けることが可能で、修学支援新制度の給付奨学金は停止する必要があります。 ※一次選考通過後に書類提出等が必要となります。 その他の条件等は以下のHPを確認してください。 (財団ホームページ https://www.keyence-foundation.or.jp/)	直接申請	—	R8.4.3 AM10:00	R8.4.3 AM10:00	
15	終了	公益財団法人 尚志社	△授業料:実費 (年額上限100万円) △書籍及び下宿補助:通学形態・学年により異なる △入学会:実費(院生のみ) ※詳細は申込時に説明	給付	日本学生 支援機構の貸 与型のみ可	2024年4月2日現在で、 学部生:医学部医学科または、薬学部薬学科の4年(26歳未満)、または5年(27歳未満) 大学院生:医歯薬学総合研究科(保健学専攻を除く)の修士(博士前期)課程1年(30歳未満)、または博士(博士後期)課程1年(35歳未満) ※日本人のみ ※その他、学力基準、採用時面接や受給期間中の懇談会出席、機関誌への寄稿、社会人経験がないこと等の条件あり ★学内選考あり ※申請様式等は学生支援センターよりデータをお渡しするため、申請希望者は3/7までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 ※既に財団HPから申請様式等ダウンロードされた方についても、必ず下記メールアドレス宛にご連絡いただき、申請を希望する旨お知らせください。(学内選考に係る様式をお渡しするため。) Mail: support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp (財団ホームページ http://www.shoshisha.or.jp/scholarship/)	学生支援センター	指導教員 ※学内選考を通過した場合、指導教員へ推薦書作成を依頼していただきます。	R7.3.14	R7.4.11 【必着】	
14	終了	公益財団法人 帝人奨学会(博士課程)	大学院生:10万円	給付	可	医学・薬学・バイオ医学系、理学系、工学系、情報科学系等に在籍している学生で以下の条件に該当する者 ・2026年秋(9月、10月)または2027年4月に国内大学の博士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生(外国人留学生も可) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.teijin.co.jp/eco/scholarship/scholarship/recruit-hakushi.html	直接申請	指導教員	R7.9.25 【メール必着】	R7.9.25	
13	終了	公益財団法人 土科学センター財団	上限3.5万円 ※給付期間:1年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)就業経験のない者(アルバイト除く) (2)土に関する分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者 ※例ええば、大学・大学院の工学系、理学系、農学系、社会学系、人文学系等の学部・研究科において、地盤、地質、土壤、地球環境、自然災害、防災・減災、農業、土中生物を学ぶ者。 (3)人物、学業、健康ともに優れている者 (4)経済的な理由で修学が困難な者(家計維持者の収入が年収税込合計800万円以下) (5)過去3年以内にこの財団の当該奨学金の給付を受けていない者 (申請書等ダウンロード先 https://geo-kagaku.or.jp/projects/)	学生支援センター	指導教員	R7.2.14	R7.2.26 【消印有効】	
12	募集 (R8.2.20 ~4.20)	公益財団法人 岡田甲子男記念 奨学財団	5万円	貸与	可	令和8年4月に大学・大学院に在学または進学する者で、保護者が長崎県に住所を有する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.okadashogakuzaidan.or.jp/	直接申請	学生支援センター(4/3〆切) ※推薦所見欄は指導教員へ 各自で記入を依頼すること (いない場合は応相談)	R8.4.20 【必着】	R8.4.20 【必着】	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
11	募集 (~R8.5.27)	公益財団法人 博報堂教育財団	・授業料相当額:年額60万円 (月額5万円) (授業料免除額に応じて減額) ・自宅外生への特別支援費:年額60万円 (月額5万円)	給付	貸与型のみ可	【第1推薦枠】 中学・高等学校国語科教員を目指し、教員になる強い意志を持ち、学業成績が優秀で経済的に修学が困難な学部学生。 【第2推薦枠】 小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかを目指し、教員になる強い意志を持ち、学業成績が優秀で経済的に修学が困難な学部学生。 ※「教員になる強い意志」については、採用時の誓約及び、毎年行われる継続手続きの際に面談等での審査があります。 ※高等教育の修学支援新制度によって授業料免除+給付奨学金の支援を受けることとなり、かつ、本財団奨学金にも採用となった場合は、併給制限により、授業料免除の支援のみを受けて、修学支援新制度の給付奨学金は停止する必要があります。 ※採用後、対象の大学院に進学する場合は、支援期間を延長する場合があります。 ★学内選考あり(推薦枠ごとに各1名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータお渡しするため、申請希望者は4/15までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail:support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R8.4.15	R8.5.27 【消印有効】	
10	終了	公益財団法人 クマ財団	10万円(年120万円) ※給付期間:1年間	給付	可	アート、テクノロジー、エンターテインメント等、自ら創作活動を行う2022年4月1日現在で25歳以下の学部生及び大学院生 対象クリエイターの詳細及び応募は下記公式ホームページより (公式ホームページ https://kuma-foundation.org/)	直接申請	-	前期日程: R4.1.31 後期日程:R4.3.31	前期日程:R4.1.31 後期日程:R4.3.31	
9	終了	公益財団法人 渡邊財団	15万円 ※3ヶ月～最大10ヶ月	給付	貸与型のみ可	日本国籍を有し、国内大学に在籍している40歳以下の大学院生で、海外の大学や研究機関への留学が概ね決定している留学予定者(大学院進学予定者を含む)。 最先端若しくは将来貢献度の高い研究を目指し、研究終了後は留学経験を生かして国(主に日本国)や社会に貢献できる者。 原則として、他の機関の奨学金制度から本奨学金と目的が重複する奨学金を受給していない者。 ※「留学先から授業料の免除を受けている者」「他の機関から授業料、渡航費等、生活費以外の援助を受けている者」「日本学術振興会の特別研究員」は給付対象。 詳しくは、財団ホームページを確認してください。	直接申請	指導教員	R4.2.20	R4.2.20	
8	募集 (~R8.1.31)	公益財団法人 蔵人記念財団	学部:4万円 ※給付期間:1年間 (延長あり)	給付	可	下記のすべてに該当する者 (1)現大学1年生(2025年度時点) (2)応募時点において日本国籍を有している者 (3)経済的に恵まれず、修学が困難な者(目安として世帯年収が税込み400万円以下) (4)親権者(または未成年後見人)等による保証人の同意を得ている者 (5)本人及び生計を一にする家族が、豊田市豊田町内に居住する者又はその	直接申請	指導教員	R8.1.31 【消印有効】	R8.1.31 【消印有効】	
7	終了	一般財団法人 荒井芳男記念財団	20万円(一回のみ支給)	給付	可	(1)2025年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者 (2)学部または学科は、機械系、工学系、化学系・電気系の者(生命化学・生物科学・薬学等除く) (3)2025年4月1日現在、23歳以下である者 (4)2025年4月1日現在、日本国籍又は日本の永住権を有する者 (5)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (6)過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者 (7)当財団の奨学生ではない者 (8)学業優秀であり、品行方正である者 (9)経済的支援を必要とする者(両親不在、母子家庭、他経済的な理由により学費の支弁が困難である世帯等) (10)財団が定める報告書を期日までに提出できる者 ※2026年4月1日から大学院に進学の場合は経済状況によっては応募可、就職の場合は応募不可。 ※事前審査有り、応募資格等の詳細や募集要項、必要書式のダウンロードは、下記の財団HPを参照。	直接申請	-	R7.12.19 【消印有効】	R7.12.19 【消印有効】	
6	終了	JEES・ソフトバンクAI人材 育成奨学金	月額:8万円 一時金:4万円	給付	可	令和4年4月時点で国内大学の修士(博士前期)課程、専門職学位課程又は一貫制博士課程1年次に正規生として在籍予定の者で、人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に取り組む学業成績が優秀な者。 社会人学生(休職中を含む)でない者。令和4年9月30日時点で28歳未満の者。 日本語で面接を受けることができる者。 ★学内選考あり	学生支援センター	指導教員 (11/30〆切)	R3.11.30	R4.1.7	
5	終了	一般社団法人 CWAJ	(海外:女性) 300万円	給付	可 (年間一定額 を超える場合 は不可)	日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ女性(LGBTQ+を含む)で、出願時から2023年4月末まで日本に在住する者。 2023年7月31日までに日本の大学を卒業していること。 2023年3月31日までに、海外の英語を主要言語とする大学院あるいは研究機関から学位取得のための入学許可を得て、2023年-2024年度在学すること。 (日本国内に在住しながらのオンライン授業は不可) ※海外の大学に通算2年を超えて在籍したことがある者、海外の大学で学位を取得している者は応募不可。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の社団HPを参照。		-	R4.10.24	R4.10.24	

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限
4	終了	公益社団法人 日本演奏連盟	5万円 ※給付期間:原則1年間	給付	貸与:可 給付:不可 (ただし、日本 学生支援機 構奨学金は 明確な目標及び目的意識を持つている者。 経済的に奨学援助を必要とする状況にある者。	現にクラシック音楽の専門教育を受けており、プロの演奏家を志す若手演奏家。 2022年4月1日現在、20歳以上32歳以下の声楽専攻者または25歳以下の器楽(ピアノ、弦楽器、管楽器) 専攻者。 優れた音楽能力を有し、将来の活躍が期待できる者。 明確な目標及び目的意識を持つている者。 経済的に奨学援助を必要とする状況にある者。	直接申請	指導教員 ※指導教員がない場合は学生支援セ ンターへ要相談(9/10〆切)	R3.10.4 【必着】	R3.10.4 【必着】	
3	終了	公益財団法人 伊藤国際教育交流 財団	生活費:US 1,500ドル~2,000ドル相当の円貨 旅費:実費(限度額内) 授業料:実費(年間300万円以内)	給付	不可 (ただし、大学 からの学費免 除は可)	日本国籍を有し(日本で初等~中等教育を受けた外国国籍の方も可)、諸外国の大学等の大学院修士課程(またはそれに準ずる課程)に正規生として入学を予定している者で、成績・人格ともに優秀で経済的援助を必要とする者。 ※2025年1月から12月末日までに入学予定であること。 ※日本在住、国内から海外へ留学すること。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の財団HPを参照。 (財団HP: http://www.itofound.or.jp)	直接申請	—	R6.8.23 【消印有効】	R6.8.23 【消印有効】	
2	終了	公益財団法人 林レオロジー記念財団	学部生:4万円 大学院生:7万円	給付	可 (他の奨学財 団が併給可 の場合のみ)	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生及び大学生かつ、次の①~③の条件をすべて満たす者。 ①令和8年4月に大学3年若しくは大学4年に進級する者、または、大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する者若しくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する者。(9月進学者は除く) ②品行方正で学習意欲の高い者。 ③学業成績が一定水準以上の者。 (申請書ダウンロード先 http://www.hayashi-rheology.or.jp)	学生支援センター	指導教員	R7.9.5	R7.10.20 【必着】	
1	終了	一般財団法人 種とまと財団	学部生:8万円 大学院生:8万円	給付	公的奨学金 (国・地方自 治体・日本学 生支援機 構等)は可	(1)日本国籍を有し、理工系(工学系、理学系、情報系)の大学の学部3年生として在学し、4年生へ進級が見込まれること、または、4年生として在学し、学内の修士課程への進学が決定していること。 (2)経済的に困窮している者で、学業優秀、健康、品行方正であること。 (3)企業等の民間が支給する奨学金(給付型・貸与型)を受給していないこと。 ★学内選考あり(1名) ※募集要項等は学生支援センター窓口で配布します。	学生支援センター	指導教員	R6.9.20	R6.10.25	
			貸与額の最大70%の返還免除 7万円	給付 (返還 助成)	—	大学等卒業後2年以内に、長崎県内で一定期間、居住・就労し、その間返還の滞納がなく、その後においても引き続き、その状態が見込まれる場合、その後の返還未済額が免除される。(最大70%免除。公務員採用者は除く。) 詳細は下記HPを確認してください。 (1)長崎県内に住所を有する者の子であること。ただし、特別な理由があるものについてはこの限りではない (2)当財団の奨学生であること (3)令和8年4月に大学院の修士課程または博士課程もしくは専門職大学院に入学する者で修学において経済的支援を必要とする者 詳細は下記HPを確認してください。	直接申請	—	財団へ直接問い合わせ	財団へ直接問い合わせ	
			6万円(大学院) ※給付期間:最長2年間			以下との要件を満たすこと (1)2025年4月に博士前期課程に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方およびメディア関係全般での就業・研究を目指している者 (2)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者。(学部3.4年生時の成績でA以上の評価が5割以上) (3)学費の援助が必要と認められる者。 ★学内選考あり(3名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.doumei-ikuseikai.or.jp/	直接申請	学生支援センター(4/3〆切) ※推薦所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること (いない場合は応相談)	R8.4.20 【必着】	R8.4.20 【必着】	
			(特別) 3万円 ※給付期間:6か月以内			学部に1年以上在籍する女子学生または大学院に在籍する女子学生で、身体に障害があり、かつ人物・学業とも優れた者。 ★学内選考あり(1名)		所属部署 (各学部・研究科、 留学支援課等)			
			(社会福祉) 学部:10万円(年額) 大学院:20万円(年額)			※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータをお渡しするため、申請希望者は7/22までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp その他条件等は下記HP掲載の募集要項を確認いただき、併せて様式をダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 https://www.jauw.org/)					
			(安井医学) 大学院:30万円(年額)			大学院に在籍する女子学生で、医学、歯学、薬学を専攻し、かつ人物・学業とも優れた者。 ★学内選考あり(1名) ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータをお渡しするため、申請希望者は7/22までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp その他条件等は下記HP掲載の募集要項を確認いただき、併せて様式をダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 https://www.jauw.org/)					

No.	募集状況	募集団体	月額	区分	併給	対象	申込窓口	推薦書	作成依頼先	提出期限	本期限	
	【第2次予約】 (~R8.1.31)		大学院(予約募集) 5、8、10万円 ※上記金額のうち2万円は給付			令和7年4月に大学院に進学予定の学部学生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な者 ※出願時の年齢が25歳までの者 (申請書等ダウンロード先 https://www.kotsuji.com)	直接申請	学生支援センター 【第1次予約】:8/2〆切 【第2次予約】:1/8〆切 ※「出願者の特徴など」欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	【第1次予約】 R6.8.31 【第2次予約】 R7.1.31	【第1次予約】 R6.8.31 【第2次予約】 R7.1.31		
			24万円(入学一時金)	可		茨城県内に居住する者の子弟である学部学生 大学等を卒業後、茨城県内に居住し、茨城県内の事業所で就業する意思があること ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/koukou/syogakukin/index.html)					R4.5.27 (必着)	
			(教育省華語文奖学金) 25,000元(台湾ドル) ※給付期間:3ヶ月以上1年以内			高等学校卒業以上の学歴で、2022年4月1日の時点まで満18歳以上の者で、2022年9月より、台湾の教育省が許可した大学付属華語文センターで華語文を研修する予定のある、学業成績優秀かつ品行方正な日本人(日本国籍であり、父母双方とも中華民国国籍を有したことがない者を指す。) ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.roc-taiwan.org/jp/ja/post/83345.html)					R4.3.31	
			貸与額の最大70%の返還免除		給付 (返還助成)	一 大学等卒業後2年内に、長崎県内で一定期間、居住・就労し、その間返還の滞納がなく、その後においても引き続き、その状態が見込まれる場合、その後の返還未済額が免除される。(最大70%免除。公務員採用者は除く。) 詳細は下記HPを確認してください。	直接申請	—	財団へ直接問い合わせ	財団へ直接問い合わせ		
			7万円	給付	可	(1)長崎県内に住所を有する者の子であること。ただし、特別な理由があるものについてはこの限りではない (2)当財団の奨学生であること (3)令和7年4月に大学院の修士課程または博士課程もしくは専門職大学院に入学する者で修学において経済的支援を必要とする者 詳細は下記HPを確認してください。	直接申請	学生支援センター (4/4〆切) ※推薦所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること (ない場合は応相談)	R7.4.21 【必着】	R7.4.21 【必着】		
						【第2推薦枠】 小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかを目指す、教員になる強い意志を持ち、学業成績が優秀で経済的に修学が困難な者学部学生。 ※「教員になる強い意志」については、採用時の誓約及び、毎年行われる継続手続きの際に面談等での審査があります。 ※高等教育の修学支援新制度によって授業料免除+給付奨学金の支援を受けることとなり、かつ、本財団奨学金にも採用となった場合は、併給制限により、授業料免除の支援のみを受けて、修学支援新制度の給付奨学金は停止する必要があります。 ※採用後、対象の大学院に進学する場合は、支援期間を延長する場合があります。 ★学内選考あり(1名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は4/25までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail:support_keizaisen@ml.nagasaki-u.ac.jp					R7.6.3 【消印有効】	
			(国内:視覚障害) 150万円			身体障害等級表による級別1~6級の視覚障害者。 日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ男女(LGBTQ+を含む)で、出願時に日本に在住する者。 大学応募者は、2023年3月末までに国内の4年制大学の2学年を終了していること。 大学院応募者は、2023年3月末までに国内の4年制大学を卒業し、奨学金支給期間中(2023年4月~2024年3月)に国内の大学院に学位取得のため在学すること。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の社団HPを参照。 (申請書ダウンロード先 https://cwaj.org)					R4.11.10	R4.11.10
			(海外:視覚障害) 300万円			身体障害等級表による級別1~6級の視覚障害者。 日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ男女(LGBTQ+を含む)で、出願時から2023年4月末まで日本に在住する者。 2023年7月31日までに日本の大学を卒業していること。 2023年3月31日までに、海外の英語を主要言語とする大学院あるいは研究機関から学位取得のための入学許可を得て、2023年~2024年度在学すること。 (日本国内に在住しながらのオンライン授業は不可) ※海外の大学に通算2年を超えて在籍したことがある者、海外の大学で学位を取得している者は応募不可。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の社団HPを参照。						